

生駒市 外国語活動 第1学年 学習指導案 (例)

- 単元：Unit 1 (1 / 1) **Hello!** ～あいさつをしよう～ (1時間目 / 全10時間)
- 目標：名前を尋ねたり答えたりしながら、英語での挨拶や自分の名前の言い方に慣れ親しむ歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ
- 語彙/表現：Hello. Good morning. Good afternoon. Goodbye. My name is ～. What's your name?
Nice to meet you. Nice to meet you too.
♪: Hello, Nice to Meet You! / London Bridge (替え歌:What's your name?)
ABC song / See You Later (See You Again) /

4. 展開：

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
5分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		<ul style="list-style-type: none"> ・HRT は、スムーズに授業に入れるよう、座席などを決めておく。 ・児童が発話できるようにサポートする。
	・ALT の自己紹介を聞いて理解しようとする。	・英語で ALT を紹介する。	・自己紹介をする。 ・児童に簡単な質問をする。	
5分	○Hello song ♪Hello, Nice to Meet You!	‘Let's sing together!’ “Hello, Nice to Meet You!” ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】“Hello, Nice to Meet You!” (Fun Kids Songs2-1)
	2. アルファベットに親しむ ○ ABC チャンツ ・リズムに合わせて、アルファベットの発音を練習する。	‘Let's say the alphabet.’ ‘Repeat after me.’ ・カードをテンポよく提示していく。 ・ABC カードをめくりやすいように、数枚ずつ分けておく。 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・リピートは、初めは2回ずつ、次に1回ずつ、最後は児童だけで発音する等、児童が主体的に言えるように工夫する。	・カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発声する。	【フラッシュカード(ABC)】 ・元気よく活動している児童をほめる。 ・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。
15分	○Let's sing ♪The Abc Song ・歌いながら、ABC に慣れ親しむ。	‘Let's sing The Abc Song.’ ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 “The Abc Song”
	3. Activity ① ・相手に名前を尋ね、自分の名前を伝える表現に慣れ親しむ。	・What's your name? My name is～. の意味や状況設定を、ALT と HRT がモデルとなって寸劇で伝える。 HRT: Watch our demonstration. A(ALT) : Hello B:(HRT): Hello. A : What's your name? B: My name is ～. What's your name? A: My name is ～.		【教材 Ready Go!】 ・リピートして練習する時、指導者の声の大きさに強弱の工夫を入れることで、児童が飽きずに練習できる。 ・児童が発話できるように、一緒に言ってあげるなどのサポートをする。

	<p>○「ロンドン橋落ちた」ゲームをする。</p>	<p>【ロンドン橋落ちたゲーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童全員で円を作る。二人組の橋を3～4つ作り、児童は What's your name? What's your name? ...と、歌いながら橋の下をくぐる。曲の最後に橋が下がり、捕まった児童は、My name is～. と自分の名前を言う。 ・「ロンドン橋落ちた」の曲に合わせ、「London Bridge」を「What's your name?」に、「My fair lady.」を「My name is～.」に替えて歌う。 	<p>【CD】</p> <p>“London Bridge”</p> <ul style="list-style-type: none"> ・円を作ったり、橋を作るときは、指導者が協力し合って児童の支援をする。
<p>12分</p>	<p>4. Activity ②</p> <p>○名刺交換をしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALT と HRT のモデル会話をしっかりと聞く。 ・全員でダイアログの復習をする。 ・名前を聞き合い、副読本に友達の名前を書いてもらう。 ・5人の友達と名前を交わし合ったら、元の場所に戻る。 	<p>HRT: Watch our demonstration. A(ALT) : Hello B(HRT): Hello. A : My name is ~. A : What's your name? B: My name is ~. A: Nice to meet you. B: Nice to meet you too. A: Goodbye. B: Goodbye.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の説明は、ALT と HRT がモデルとして寸劇で示す。 ・補足として、HRT がジェスチャーを交えて英語で説明する。 <p>T:Walk around the classroom. T:Interview your classmates. “What's your name?” “ My name is ~.” T:Write his name. T:Say “Bye-Bye”.</p>	<p>【教材 Ready Go!】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しっかり英語で会話をした後に、名前を書いてもらうことを伝える。 ・ダイアログの復習をし、児童が自信を持って取り組めるようにする。 ・活動中、困っている児童がいたら、小さな声で補助をする。
<p>4分</p>	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせをする。</p> <p>“Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?”</p>	<p>‘Let’s read the story. Today’s story is “Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?”.’</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本が見えやすい位置に児童を誘導する。 ・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。 	<p>【絵本】</p> <p>“Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?”</p>
<p>4分</p>	<p>6. 今日の振り返りをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【ふりかえりタイム】に記入し、授業の感想を積極的に話し合う。 <p>○Goodbye song</p> <p>♪“See You Later (See You Again)”</p> <p>○挨拶をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員が元気に声を出しHRT、ALT と挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。 <p>‘Let’s sing Goodbye song.’ “See you later (See You Again)”</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALT と共に見本を示す ・児童と一緒に歌う。 <p>HRT : That’s all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time. 児童 :See you!</p>	<p>【教材 Ready Go!】</p> <p>【CD】</p> <p>“See You Later (See You Again)” (Fun Kids Songs 3-17)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・終わりの挨拶をしっかりする。

生駒市 外国語活動 第1学年 学習指導案 (例)

1. 単元 : Unit 2 (1 / 2) **How are you ?** (2 時間目 / 全 10 時間)

～からだの ちょうしを きいてみよう～

2. 目標 : 表情やジェスチャーを工夫しながら、挨拶や体調を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ
歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ

3. 語彙/表現 : Feelings (fine, happy, sad, hungry, sleepy, angry, tired, good, sick)
How are you? / I'm ~, and you?

♪:Hello. Nice to Meet You!/ If You're Happy/ See You Later(See You Again)/

ABC song/

4. 展開 :

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
5分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・指導者は、スムーズに授業に入られるよう、座席などを決めておく。
	○名前の言い方を復習する。	・児童の支援をする。	・既習内容の表現を使った質問をする。	・児童が発話できるようにサポートする。
	○Hello song ♪Hello, Nice to Meet You!	‘Let's sing together!’ “Hello, Nice to Meet You!” ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】“Nice to Meet You!” (Fun Kids Songs2 - 1)
5分	2. アルファベットに親しむ ○ ABC チャンツ ・リズムに合わせて、アルファベットの発音を練習する。	‘Let's say the alphabet!’ ‘Repeat after me.’ ・カードをリズムよく提示していく。	・カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発音する。	【フラッシュカード(ABC)】 【教材 Ready Go!】 ・元気よく活動している児童をほめる。
		・ABC カードをめくりやすいように、数枚ずつ分けておく。 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・リピートは、初めは 2 回ずつ、次に 1 回ずつ、最後は児童だけで発音する等、児童が自発的に言えるよう工夫する。		・リズムに合わせて、チャンツにしてもよい。
	○Let's sing ♪The Abc Song ・歌いながら、ABC に慣れ親しむ。	‘Let's sing The Abc Song!’ ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 “The Abc Song”
15分	3. Activity ① ・ジェスチャーをしながら、体調を表す表現に慣れ親しむ ・ポインティングゲームで、正しく指しているか確認する。 ・列指名などで、一人で言うことに慣れるようにする。	・フラッシュカードを使って、テンポよく繰り返し練習する fine, happy, sad, hungry, sleepy, angry, tired, good, sick ・リピートは、1 枚のカードごとに 2 回ずつ、次は 1 回ずつ、最後は児童だけで発音するなど、単語を覚え、自発的に言えるように工夫する。 ・慣れてきたら、「I'm○○。」のダイアログで練習する。 ・「What's this?」や「How are you?」と問いかけながら提示することで、今後の学習に繋げることができる。		【フラッシュカード(体調)】 【教材 Ready Go!】 ・ALT の口の動きを真似るように促す。

	<p>○ミッシングカードゲーム</p> <p>・ゲームを通して、体の調子を表す単語に慣れ親しむ。</p>	<p>T: Let's play the missing game! T: 1st row stand up. T: Face the back of the class. T: What's missing?</p> <p>・HRT と ALT がモデルとなって、見本を示す。 ・テンポよく繰り返す。ポイントなどをつけると盛り上がる。</p> <p>【ミッシングカードゲーム】</p> <p>・黒板の前に、グループごとに列に並び座らせる</p> <p>・1列目は立ち、後ろを向かせる</p> <p>・指導者は、あらかじめ黒板に貼ったカードから1枚取り隠し、他をシャッフルする</p> <p>・1列目を前に向かせ”What's missing?”と問う</p> <p>・児童は、ALT の持っているカードを予想し、ジェスチャーをしながら答える</p> <p>・次に二列目が立ち、繰り返す</p>	<p>【フラッシュカード(体調)】</p> <p>・例を示したり、練習をしたりすることで、ルールを理解させる。</p> <p>・列に並ばせたり、後ろを向かせたりするときは、指導者が協力し合って、児童の支援をする。</p>
	<p>○Let's sing</p> <p>♪ If You're Happy</p>	<p>'Let's sing together!' "If You're Happy"</p> <p>・ALT と共に見本を示す</p> <p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p>	<p>【CD】 “If You're Happy” (Super Simple1-8)</p>
12分	<p>4. Activity ②</p> <p>○ジェスチャーゲーム</p> <p>・ゲームを通して、体の調子を表す単語に慣れ親しむ。</p>	<p>'Let's play Gesture Game!'</p> <p>・児童を前向きに座らせる。</p> <p>・例を示しながら、ルールを理解させる。</p> <p>【ジェスチャーゲーム】</p> <p>1. HRT は、フラッシュカードを持って教室の後ろに立ち、前に立つ ALT に体調を表すフラッシュカードを提示する</p> <p>2. 前を向いている児童は、前に立つ ALT に How are you? と声を合わせて尋ねる</p> <p>3. ALT は、HRT が提示したカードのジェスチャーをする</p> <p>4. 児童は、ALT のジェスチャーを見て、何を表しているのか英語で答える</p> <p>5. 何回も繰り返す。慣れてきたら、1セットの時間を計る</p> <p>6. ALT と役割を変更し、グループごとに、1セットの時間を計り競い合う</p>	<p>【フラッシュカード(体調)】</p> <p>【教材 Ready Go!】</p> <p>・練習として、一人が答えを言った後、もう一度全員で繰り返して言う機会を作る。全員がダイアログを確認することができる。</p>
4分	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせをする。</p> <p>“Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?”</p>	<p>'Let's read the story. Today's story is “Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?”.'</p> <p>・絵本が見えやすい位置に児童を誘導する。</p> <p>・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。</p> <p>・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。</p>	<p>【絵本】</p> <p>“Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?”</p>
4分	<p>6. 今日の振り返りをする</p> <p>・【ふりかえりタイム】に記入し、授業の感想を積極的に話し合う</p> <p>○ Goodbye song</p> <p>♪ See You Later (See You Again)</p> <p>○挨拶をする</p> <p>・全員が元気に声を出し HRT、ALT と挨拶をする。</p>	<p>・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。</p> <p>・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p> <p>'Let's sing Goodbye song. “See you later (See You Again)!'</p> <p>・ALT と共に見本を示す。</p> <p>・児童と一緒に歌う。</p> <p>HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 : See you!</p>	<p>【教材 Ready Go!】</p> <p>【CD】</p> <p>“See You Later (See You Again)” (Fun Kids Songs3-17)</p> <p>・終わりの挨拶をしつかりする。</p>

	<p>○ミッシングカードゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームを通して、体の調子を表す単語に慣れ親しむ。 	<p>‘Let’s play the missing game!’ ‘1st row stand up.’ ‘Face the back of the class.’ ‘What’s missing?’</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HRT と ALT がモデルとなって、見本を示す。 ・テンポよく繰り返す。ポイントなどをつけると盛り上がる。 	<p>【フラッシュカード（体調）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・列に並ばせたり、後ろを向かせたりするときは、指導者が協力し合って、児童の支援をする。
	<p>○Let’s sing ♪If You’re Happy</p>	<p>‘Let’s sing together!’ “If You’re Happy”</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALT と共に見本を示す。 	<p>【CD】”If You’re Happy” (Super Simple1-8)</p>
<p>12分</p>	<p>4. Activity ②</p> <p>○体の調子を表す言葉を使った挨拶に慣れ親しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し練習をし、自信をつける。 	<p>・寸劇で、挨拶の状況設定を示す</p> <p>HRT: Watch our demonstration. A(ALT) : Hello B(HRT) : Hello. A : How are you? B : I’m~, and you? A : I’m ~. A : See you. B : See you.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級を A と B の 2 つのグループに分け、掛け合いながら ‘How are you? I’m~’ の練習を繰り返す。 ・グループの分け方や役割分担を工夫し、飽きずに繰り返し練習ができるようにする。 ・最後は、列指名などで、児童がどの程度言えるようになったのか把握する。 	<p>【フラッシュカード（体調）】 【教材 Ready Go!】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テンポ良くたくさん練習する。 ・グループの分け方は、教室の右側左側、男子女子、隣の人と、工夫しながらいろいろな方法で取り組む。
	<p>○あいさつゲームをする</p> <p>【あいさつゲーム】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. グループを 4 つ (A,B,C,D) 作り、それぞれ 1 列に並ぶ。ALT は A と B の前に立ち、HRT は C と D の前に立つ。1 番前列の児童が立ち、互いにダイアログを言い合う。指導者の合格をもらったら列の後ろに回り、二番目の児童が挑戦する。全員が言い終わったら、座って終了 2. あいさつした後、互いにじゃんけんをする。勝った人は後ろへ回り、負けた人はもう一度あいさつをする。全員が言い終わったら座って終了 	<p>‘Let’s play the Interview game!’</p>	<p>【フラッシュカード（体調）】 【教材 Ready Go!】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・列に並ばせたり、後ろを向かせたりするときは、指導者が協力し合って、児童の支援をする。
<p>4分</p>	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせをする。</p> <p>“Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?”</p>	<p>‘Let’s read the story. Today’s story is “Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?”.’</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本が見えやすい位置に児童を誘導する。 ・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、動物の色などについて自由にやり取りをする。 	<p>【絵本】 “Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?”</p>
<p>4分</p>	<p>6. 今日の振り返りをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【ふりかえりタイム】に記入し、授業の感想を積極的に話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 ・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。 	<p>【教材 Ready Go!】</p>
	<p>○ Goodbye song ♪ See You Later (See You Again).</p>	<p>‘Let’s sing Goodbye song.’ “See you later (See you again)!”</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童と一緒に歌う。 	<p>【CD】 “See You Later (See You Again)” (Fun Kids Songs3-17)</p>
	<p>○挨拶をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員が元気に声を出し HRT、ALT と挨拶をする。 	<p>HRT : That’s all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 : See you!</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・終わりの挨拶をしつかりする。

生駒市 外国語活動 第1学年 学習指導案（例）

1. 単 元 : Unit 3 (1/2) **I like animals.** (4 時間目/全 10 時間)

～すきなどうぶつをつたえよう～

2. 目 標 : 歌や会話を通して、好きな動物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ
動物の名前や鳴き声を発声しながら、国によって発音や鳴き方が違うことに気付く

歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ

3. 語彙表現 : Animals (dog, cat, lion, duck, horse, giraffe, tiger, bear, pig, cow, snake, alligator, chicken, monkey, rabbit, elephant)

It's a ~. / Is it big or small? It's ~.

I like ~. / I don't like ~. / Do you like ~? / Yes, I do. / No, I don't. /

♪: If You're Happy/ Big or Little Animal./ See you later Alligator/Who is in the zoo?

4. 展 開 :

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
3 分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・指導者は、スムーズに授業に入れるよう、座席などを決めておく。
	○挨拶の表現を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習内容の表現を使った質問をする。	・児童が発話できるようにサポートする。
	○Hello song ♪ If You're Happy	'Let's sing together!' "If You're Happy"	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 "If You're Happy" (Super Simple1-8)
7 分	2. アルファベットに親しむ ○ ABC チャンツ ・リズムに合わせて、アルファベットの発音を練習する。	'Let's say the alphabet!' 'Repeat!'	・カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発音する。	【フラッシュカード(ABC)】 ・元気に活動している児童をほめる。
	○Let's sing ♪ The Abc Song	'Let's sing The Abc Song!'	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	・リズムに合わせて、チャンツにしてもよい。
	○アルファベット A/B/C に色を塗る。	・ABC のワークシートを配る。 ・ The Abc Song を流す。 ・ALT と HRT は、アルファベットや色について質問しながら、机間巡視をする。		【教材 Ready Go!】 【CD】 "The Abc Song!"
	・"Clean Up"を聞きながら片づけをする。	・時間がきたら、"Clean Up"の曲を流す。 ・"Clean Up"の曲が流れたら片付けの時間だということを伝える。		"Clean Up" (Super Simple1-7)

15分	<p>3. Activity ①</p> <p>○フラッシュカードやポイントティングゲームで、動物の名前の表現に慣れ親しむ。</p> <p>・日本語と英語では、単語の発音や動物の鳴き方の表現が違うことに気付く。</p>	<p>・フラッシュカードでテンポよく繰り返し練習する。</p> <p>dog, cat, lion, duck, horse, giraffe, tiger, bear, pig, cow, snake, alligator, chicken, monkey, rabbit</p> <p>・発音の練習は、1枚のカードごとに2回ずつ、次は1回ずつ、最後は見本なしで発音するなど、単語を覚え、自発的に言えるように工夫する。</p> <p>・慣れてきたら「It's a ○○。」のダイアログで練習する。さらに、「What's this?」と問いかけながら提示することで、今後の学習の予習に繋げることができる。</p> <p>・列指名などで、一人で言うことに慣れるようにする。</p>	<p>【フラッシュカード(動物)】</p> <p>【教材 Ready Go!】</p> <p>・ALTの口の動きを真似るように促す。</p> <p>・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。</p>
	<p>○ミッシングカードゲーム</p> <p>・指導者が隠したカードが何か当てる。</p>	<p>T: Let's play the missing game!</p> <p>T: 1st row stand up.</p> <p>T: Face the back of the class.</p> <p>T: What's missing?</p>	<p>・例を示したり、練習をしたりすることで、ルールを理解させる。</p> <p>・指導者が協力し合って、児童の支援をする。</p> <p>・児童が答えを言った後、もう一度全員で言って確認する。</p>
	<p>【ミッシングカードゲーム (animals)】</p> <p>・黒板の前に、グループごとに列に並び座らせる。</p> <p>・1列目は立ち、後ろを向かせる。</p> <p>・指導者は、あらかじめ黒板に貼ったカードから1枚取り隠し、他をシャッフルする。</p> <p>・1列目を前に向かせ「What's missing?」と問う。</p> <p>・児童は、ALTの持っているカードを予想して答える。</p> <p>・ALTは、What does a dog say?と、その動物の鳴き声を紹介する。</p> <p>・次に二列目が立ち、繰り返す。</p>		
	<p>○Let's sing</p> <p>♪Big or Little Animal</p> <p>・大きさの表現を使いながら歌う。</p> <p>・「Let's Try3」でBigとSmallの意味を確認する</p>	<p>‘Let's sing the “Big or Little Animal!”.’</p> <p>・BigとSmallの意味をジェスチャーで簡単に伝える</p>	<p>【CD】</p> <p>【教材 Ready Go!】</p> <p>“Big or Little Animal” (Fun Kids Songs2-9)</p> <p>・動物がbigかsmallか問いながら楽しく歌う。</p>
12分	<p>4. Activity ②</p> <p>○Who is in the zoo?</p> <p>・ALTやHRTと英語で会話をしながら、動物の名前や様々な表現に親しむ。</p>	<p>・指導者が、「Who is in the zoo?」の歌を歌う。</p> <p>・動物園に仕立てたテーブルや黒板を用意する。</p> <p>・全員で「Who is in the zoo?」を歌いながら、ALTが飼育員として、ぬいぐるみや動物のカードを提示する。</p> <p>・児童がIt's a ~と答えると、動物の鳴き声を真似しながら、動物を動物園の中へ並べていく。</p> <p>・慣れてくると、動物の鳴き声で問う。</p> <p>・いろいろな動物で繰り返す。</p>	<p>【教材 Ready Go!】</p> <p>【CD】</p> <p>“Who is in the zoo?”</p> <p>・教卓の上に段ボールなどで動物園を作り、パペットを使うと興味が沸く。</p>
4分	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせをする。</p> <p>“The Very Busy Spider”</p>	<p>‘Let's read the story. Today's story is “The Very Busy Spider”.’</p> <p>・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。</p> <p>・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。</p>	<p>【絵本】</p> <p>“The Very Busy Spider”</p>
4分	<p>6. 今日の振り返りをする</p> <p>・【ふりかえりタイム】に記入し、授業の感想を積極的に話し合う。</p>	<p>・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。</p> <p>・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p>	<p>【教材 Ready Go!】</p>
	<p>○ Goodbye song</p> <p>♪See You Later Alligator</p>	<p>‘Let's sing Goodbye song.’</p> <p>“See you later Alligator!”</p> <p>・ALTと共に見本を示す。</p> <p>・児童と一緒に歌う。</p>	<p>【CD】</p> <p>“See You Later Alligator” (Super Simple2-21)</p> <p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p>
	<p>○あいさつをしよう</p> <p>・全員が元気に声を出しHRT、ALTと挨拶をする。</p>	<p>HRT: That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT).</p> <p>児童: Thank you Ms./Mr.(ALT).</p> <p>ALT: Goodbye everyone. See you next time.</p> <p>児童: See you!</p>	<p>・終わりの挨拶をしつかりする。</p>

生駒市 外国語活動 第1学年 学習指導案 (例)

1. 単元 : Unit 3 (2/2) I like animals. (5時間目/全10時間)

～すきなどうぶつをつたえよう～

2. 目標 : 歌や会話を通して、好きな動物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ
動物の名前や鳴き声を発声しながら、国によって発音や鳴き方が違うことに気付く
歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ

3. 語彙/表現 : Animals (dog, cat, lion, duck, horse, giraffe, tiger, bear, pig, cow, snake,
alligator, chicken, monkey, rabbit)

It's a ~. / Is it big or small? It's ~.

I like ~. / I don't like ~. / Do you like ~? / Yes, I do. / No, I don't. /

♪: Big or Little Animal./ See you later Alligator/Who is in the zoo?

4. 展開 :

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
3分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・指導者は、スムーズに授業に入れるよう、座席などを決めておく。 ・児童が発話できるようにサポートする。
	○挨拶の表現を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習内容の表現を使った質問をする。	
	○Hello song ♪Big or Little Animal	'Let's sing together!' "Big or Little Animal" ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 "Big or Little Animal" (Fun Kids Songs2-9)
7分	2. アルファベットに親しむ ○ ABC チャンツ ・リズムに合わせて、アルファベットの発音を練習する。	'Let's say the alphabet!' 'Repeat!' ・カードをテンポよく提示していく。 ・ABC カードをめくりやすいように、数枚ずつ分けておく。 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・リピートは、初めは2回ずつ、次に1回ずつ、最後は児童だけで発音する等、自発的に言えるように工夫する。	・カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発音する。	【フラッシュカード(ABC)】 ・元気よく活動している児童をほめる。 ・リズムに合わせて、チャンツにしてもよい。
	○Let's sing ♪The Abc Song	'Let's sing The Abc Song!' ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 "The Abc Song!"
	○アルファベット D/E/F に色をぬる。	・D/E/F のワークシートを配る。 ・The Abc Song を流す。 ・ALT と HRT は、アルファベットや色について質問しながら、机間巡視をする。		【教材 Ready Go!】 【CD】 "The Abc Song!"
	・"Clean Up"を聞きながら片づけをする。	・時間がきたら、"Clean Up"の曲を流す。 ・"Clean Up"の曲が流れたら片付けの時間だということを伝える。		"Clean Up" (Super Simple1-7)

15分	<p>3. Activity ①</p> <p>○It's a ~</p> <p>・フラッシュカードやポインティングゲームで、動物の名前の表現に慣れ親しむ。</p> <p>・日本語と英語では、単語の発音や動物の鳴き方の表現が違うことに気付く。</p>	<p>・フラッシュカードでテンポよく繰り返し練習する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>dog, cat, lion, duck, horse, giraffe, tiger, bear, pig, cow, snake, alligator, chicken, monkey, rabbit</p> </div> <p>・「It's a ○○」のダイアログで練習する。</p> <p>・「What's this?」と問いかけながら提示することで、今後の学習の予習に繋げることができる。</p> <p>・発音の練習は、1枚のカードごとに2回ずつ、次は1回ずつ、最後は見本なしで発音するなど、単語を覚え、自発的に言えるように工夫する。</p>	<p>【フラッシュカード(動物)】</p> <p>【教材 Ready Go!】</p> <p>・ALTの口の動きを真似るように促す。</p> <p>・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。</p>
	<p>○Do you like ~?</p> <p>・好きな動物を尋ねる表現に慣れ親しむ。</p>	<p>・HRTとALTがモデルになり、状況設定を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>A: Do you like ~.</p> <p>B: Yes, I do. / No, I don't.</p> </div> <p>・フラッシュカードを見て、児童がA(問い)、指導者がB(答え)と役割を分け、繰り返し練習する。</p> <p>・役割を交代して、児童がBになり、○か×のジェスチャーをしながら答える練習をする。</p> <p>・グループの分け方や役割分担を工夫し、飽きずに繰り返し練習ができるようにする。</p> <p>・列指名などで、児童がALTとlikeを使った会話を、どの程度できるようになったか確認する。</p>	<p>【教材 Ready Go!】</p> <p>・好きと言うことを児童に伝えるには、ハートマークを提示する。</p> <p>・繰り返しリピートする時、指導者の声の大きさに強弱の工夫を入れることで、児童が飽きずに練習できる。</p>
	<p>○ミッシングカードゲーム</p> <p>・指導者が隠したカードが何か当てる。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>T: Let's play the missing game!</p> <p>T: 1st row stand up.</p> <p>T: Face the back of the class.</p> <p>T: What's missing?</p> </div> <p>・答えた児童に、全員でDo you like ~?と問う。</p>	<p>【フラッシュカード(動物)】</p>
12分	<p>4. Activity ②</p> <p>○Who is in the zoo?</p> <p>・歌を歌いながら、動物の名前とダイアログの表現に親しむ。</p>	<p>・指導者が、「Who is in the zoo?」の歌を歌う。</p> <p>・動物園に仕立てたテーブルや黒板を用意する。</p> <p>・全員で「Who is in the zoo?」の歌を歌いながら、ALTが飼育員として、ぬいぐるみや動物のカードを提示する。</p> <p>・児童がIt's a ~と答えると、動物の鳴き声を真似しながら、動物を動物園の中へ並べていく。</p> <p>・Do you like ~. I like ~を使って自由にやり取りをする。</p> <p>・いろいろな動物で繰り返す。</p>	<p>【CD】</p> <p>“Who is in the zoo?”</p>
4分	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせをする。</p> <p>“The Very Busy Spider”</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>‘Let's read the story. Today's story is “The Very Busy Spider”.’</p> </div> <p>・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。</p> <p>・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。</p>	<p>【絵本】</p> <p>“The Very Busy Spider”</p>
4分	<p>6. 今日の振り返りをする</p> <p>・【ふりかえりタイム】に記入し、授業の感想を積極的に話し合う</p>	<p>・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。</p> <p>・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p>	<p>【教材 Ready Go!】</p>
	<p>○ Goodbye song</p> <p>♪ See You Later Alligator</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>‘Let's sing Goodbye song.’</p> <p>“See you later Alligator!”</p> </div> <p>・ALTと共に見本を示す</p> <p>・児童と一緒に歌う。</p>	<p>【CD】</p> <p>“See You Later Alligator” (Super Simple2 -21)</p>
	<p>○あいさつをしよう</p> <p>・全員が元気に声を出しHRT、ALTと挨拶をする。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>HRT: That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT).</p> <p>児童: Thank you Ms./Mr.(ALT).</p> <p>ALT: Goodbye everyone. See you next time..</p> <p>児童: See you!</p> </div>	<p>・終わりの挨拶をしっかりする。</p>

生駒市 外国語活動 第1学年 学習指導案 (例)

- 単 元 : Unit 4 (1 / 3) **What color do you like?** (6 時間目 / 全 10 時間)
～すきな いろや かたちを きいてみよう～
- 目 標 : 歌や会話を通して、好みの色や形を伝えたり尋ねたりする表現に慣れ親しむ
歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ
- 語彙/表現 : Colors (red, blue, yellow, white, pink, purple, black, green, orange)
What color is this? It's ~ (red). / What color do you like? I like ~(blue).
♪: Big or Little Animal/ ABC song/ I See Something Pink/
See You Later, Alligator/
- 展 開 :

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
3 分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・ HRT は、スムーズに授業に入れるように、席順などを決めておく。 ・ 児童が発話できるようにサポートする。
	○既習内容を復習する。	・ 児童のサポートをする。	・ 既習内容の表現を使った質問をする。	
	○Hello song ♪Big or Little Animal	'Let's sing together!' "Big or Little Animal" ・ ALT と共に見本を示す。	・ ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 "Big or Little Animal" (Fun Kids Song2-9)
7 分	2. アルファベットに親しむ ○ ABC チャンツ ・リズムに合わせて、アルファベットの発音を練習する。	'Let's say the alphabet!' 'Repeat!' ・ カードをリズムよく提示していく。 ・ ABC カードをめくりやすいように、数枚ずつ分けておく。 ・ ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・ リピートは、初めは 2 回ずつ、次に 1 回ずつ、最後は児童だけで発音する等、児童が自発的に言えるように工夫する。	・ カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発音する。	【フラッシュカード (ABC)】 ・ 元気に活動している児童をほめる。 ・ リズムに合わせて、チャンツにしてもよい。
	○Let's sing ♪ The Abc Song	'Let's sing The Abc Song!' ・ ALT と共に見本を示す	・ ジェスチャー等で、歌の内容が分かるように工夫する	【CD】 "The Abc Song !"
	○アルファベット G/H/I/J に色をぬる。	・ G/H/I/J のワークシートを配る。 ・ "The Abc Song" を流す。 ・ ALT と HRT は、アルファベットや色について質問しながら、机間巡視をする。		【教材 Ready Go!】 【CD】 "The Abc Song !"
	・ "Clean Up"を聞きながら片づけをする。	・ 時間がきたら、"Clean Up"の曲を流す。 ・ "Clean Up"の曲が流れたら片付けの時間だということを伝える。		"Clean Up" (Super Simple 1-7)
3. Activity ① ○ What color is it ? It's ~. ○ポインティングゲーム ・好きな色を尋ねる表現に慣れ親しむ。 ・日本語と英語では、発音が違うことに気付く。	red, blue, yellow, white, pink, purple, black, green, orange ・ 慣れてきたら、It's~. の形で練習する。 A:What color is this? B:It's~. ・ What color is this? の言い方を練習する。 ・ 指導者と児童、また、学級を A と B のグループに分け、「問い」と「答え」を掛け合いながら練習する。 ・ 最後は、列指名などで、児童がどの程度言えるようになったのか把握する。		【フラッシュカード (色形)】 【教材 Ready Go!】 ・ テンポよくたくさん練習する。 ・ グループの分け方は、教室の右側左側、男子女子、隣の人等の方法がある。	

生駒市 外国語活動 第1学年 学習指導案 (例)

- 単元：Unit 4 (2/3) **What color do you like?** (7時間目/全10時間)
～すきな いろや かたちを きいてみよう～
- 目標：歌や会話を通して、好みの色や形を伝えたり尋ねたりする表現に慣れ親しむ
歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ
- 語彙/表現： Shapes (square, triangle, , rectangle, circle, star, diamond)
What's this? It's a (triangle). / What color is it? It's (red).
♪:1 Hand 2 Hands/The Abc Song/The Shape Song #1/ See You Later, Alligator/
- 展開：

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
5分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・児童が発話できるようにサポートする。
	○既習内容を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習内容の表現を使った質問をする。	
	○Hello song ♪1 Hand 2 Hands	‘Let's sing together!’ “1 Hand 2 Hands” ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 “1 Hand 2 Hands” (Fun Kids Song 3-3)
7分	2. アルファベットに親しむ ○ ABC チャンツ ・リズムに合わせて、アルファベットの発音を練習する。	‘Let's say the alphabet!’ ‘Repeat!’ ・カードをリズムよく提示していく。 ・ABC カードをめくりやすいように、数枚ずつ分けておく。 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。	・カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発音する。	【フラッシュカード(ABC)】 ・元気よく活動している児童をほめる。 ・リズムに合わせて、チャンツにしてもよい。
	○Let's sing ♪The Abc Song	‘Let's sing The Abc Song!’ ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 “The Abc Song !”
	○アルファベット K/L/M/N に色をぬる。	・K/L/M/N のワークシートを配る。 ・“The Abc Song” を流す。 ・ALT と HRT は、アルファベットや色について質問しながら、机間巡視をする。		【教材 Ready Go!】 【CD】 “The Abc Song !”
	・“Clean Up”を聞きながら片づけをする。	・時間がきたら、“Clean Up”の曲を流す。 ・“Clean Up”の曲が流れたら片付けの時間だということを伝える。		“Clean Up” (Super Simple 1-7)
	3. Activity ① ○ What's this? It's~ ○ ポインティングゲーム ・好きな形を尋ねる表現に慣れ親しむ。	square, triangle, circle, star, diamond, rectangle ・慣れてきたら、It's~. の形で練習する。 A:What's this? B:It's~. ・指導者と児童、また、学級を A と B のグループに分け、「問い」と「答え」を掛け合いながら練習する。 ・最後は、列指名などで、児童がどの程度言えるようになったのか把握する。		【フラッシュカード(色形)】 【教材 Ready Go!】 ・児童が自発的に発話できるように工夫する。

15分	<p>○色探しゲームをする</p> <p>【シェイプタッチゲーム】</p> <p>1. 事前に教室に円、ひし形、正方形、ハート型のついたものやイラストを掲示しておく。</p> <p>2. “The Shape Song#1”の歌を歌い、“Can you make a circle”の歌詞でその形を作り、“Can you find a circle? Ready go!”の合図で、言われた色のものを探してタッチする。</p>	<p>‘Let’s play Touch the shapes game!’</p> <p>‘Let’s sing “The Shape Song#1”.’</p> <p>・ALT と共に見本を示す。</p> <p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p>	<p>【CD】</p> <p>“The Shape Song #1”</p> <p>(Super Simple 2 -13)</p> <p>・児童が発話できるようにジェスチャーを交えてサポートする。</p>
10分	<p>4. Activity ②</p> <p>○What’s this?</p> <p>What color is it?</p> <p>・形と色の二つのことを尋ねる会話表現に慣れ親しむ。</p>	<p>・寸劇で、色と形を組み合わせた会話の状況設定を行う</p> <p>HRT: Watch our demonstration.</p> <p>A: What’s this? B: It’s a (triangle).</p> <p>A: What color is it? B: It’s a red</p> <p>A: What’s this? B: It’s a (red circle).</p> <p>・指導者と児童、また、学級をAとBのグループに分け、「問い」と「答え」を掛け合いながら練習する。</p> <p>・最後は、列指名などで、児童がどの程度言えるようになったのか把握する。</p>	<p>【フラッシュカード (形色)】</p> <p>【教材 Ready Go!】</p> <p>・教材で、B が答えた形に色を塗って確かめてもよい。</p>
4分	<p>○色・形ビンゴをする</p> <p>・形と色の二つのことを尋ねる会話表現に、慣れ親しむ。</p>	<p>‘Let’s play Color and Shape Bingo game!’</p> <p>・二人組のペアに、ビンゴカード1枚とおはじきを8つ配布する。</p> <p>・児童が What’s this?と問い、指導者は形を答える。</p> <p>・児童が What color is it?と問い、指導者は色を答える。</p> <p>・形と色が同じものが、ビンゴカードにあったら、おはじきを置く。</p> <p>・どのグループが初めにおはじきを8つおけるかを競う。</p>	<p>【ビンゴカード (形色)】</p> <p>【形・色カード】</p> <p>【おはじき】</p> <p>【CD】</p> <p>“Mystery Box”</p> <p>(Super Simple 2 -18)</p>
4分	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせをする。</p> <p>“A Beautiful Butterfly”</p>	<p>‘Let’s read the story. Today’s story is “A Beautiful Butterfly”.’</p> <p>・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。</p> <p>・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。</p>	<p>【絵本】</p> <p>“A Beautiful Butterfly”</p>
4分	<p>6. 今日の振り返りをする。</p> <p>・【ふりかえりタイム】に記入する。</p> <p>○ Goodbye song</p> <p>♪ See You Later Alligator</p> <p>○あいさつをしよう。</p> <p>・全員が元気に声を出し HRT、ALT と挨拶をする。</p>	<p>・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。</p> <p>・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p> <p>‘Let’s sing Goodbye song.’</p> <p>“See You Later Alligator”</p> <p>・ALT と共に見本を示す。</p> <p>・児童と一緒に歌う。</p> <p>・ジェスチャーなどで、子どもたちに歌詞の内容を伝えながら歌う。</p> <p>HRT: That’s all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT).</p> <p>児童: Thank you Ms./Mr.(ALT).</p> <p>ALT: Goodbye everyone. See you next time..</p> <p>児童: See you!</p>	<p>【教材 Ready Go!】</p> <p>【CD】</p> <p>“See You Later Alligator”</p> <p>(Super Simple 2 -21)</p> <p>・終わりの挨拶をしつかりする。</p>

生駒市 外国語活動 第1学年 学習指導案 (例)

1. 単元 : Unit 4 (3 / 3) **What color do you like?** (8時間目 / 全10時間)

～すきな いろや かたちを きいてみよう～

2. 目標 : 歌や会話を通して、好みの形や色を伝えたり尋ねたりする表現に慣れ親しむ
歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ

3. 語彙/表現 : Colors (red, blue, yellow, white, pink, purple, black, green, orange)
Shapes (square, triangle, rectangle, circle, star, diamond)
What's this? It's a (triangle). / What color is it? It's (red).
♪: 1 Hand 2 Hands / The Abc Song / See You Later, Alligator /

4. 展開 :

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
3分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・指導者は、スムーズに授業に入れるよう、座席などを決めておく。
	○既習内容を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習内容の表現を使った質問をする。	・児童が発話できるようにサポートする。
	○Hello song ♪1 Hand 2 Hands	'Let's sing together!' '1 Hand 2 Hands' ・ALT と共に見本を示す。	ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 "1 Hand 2 Hands" (Fun Kids Songs3 -3)
7分	2. アルファベットに親しむ ○ ABC チャンツ ・リズムに合わせて、アルファベットの発音を練習する。	'Let's say the alphabet!' 'Repeat!' ・カードをリズムよく提示していく。 ・ABC カードをめくりやすいように、数枚ずつ分けておく。 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・キーボードなどのリズムに合わせてチャンツにしてもよい。	・カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発音する。	【フラッシュカード(ABC)】 ・元気よく活動している児童をほめる。 ・リズムに合わせて、チャンツにしてもよい。
	○Let's sing ♪The Abc Song	'Let's sing The Abc Song!' ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【教材 Ready Go!】 【CD】 "The Abc Song!"
	○アルファベット O/P/Q/R に色をぬる。 ・"Clean Up"を聞きながら片づけをする。	・O/P/Q/R のワークシートを配る。 ・"The Abc Song"を流す。 ・分担して机間巡視しながら、アルファベットや色について質問する。 ・時間がきたら、"Clean Up"の曲を流す。		【教材 Ready Go!】 【CD】 "The Abc Song!" "Clean Up" (Super Simple1-7)
3. Activity ① ○フラッシュカードを使って、色と形を表す表現を復習する。	・フラッシュカードでテンポよく繰り返し練習する。 red, blue, yellow, white, pink, purple, black, green, orange, square, rectangle, triangle, circle, star, diamond ・指導者と児童、また、学級を A と B のグループに分け、「問い」と「答え」を掛け合いながら練習する。 ・最後は、列指名などで、児童がどの程度言えるようになったのか把握する。		【フラッシュカード(形色)】 ・「What's this?」や「What color is this?」と問いかけながら会話の復習をする。	

15分	○Let's try4 ALT が言った形に色を塗る。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が What's this?と問い、指導者が It's~.と形を答える。 ・児童は What color is it?と問い、指導者は、色を答える。 ・児童は、その形に色を塗る。 	【教材 Ready Go!】 ・正しく書けているか机間巡視する。
	○ミッシングカードゲーム ・ゲームをしながら、連続した会話に慣れ親しむ。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>T: Let's play the missing game! T: 1st row stand up. T: Face the back of the class. T: What's missing?</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・列に並ばせたり、後ろを向かせたりするときは、指導者が協力し合って、児童の支援をする。 ・児童が答えた後、一斉に繰り返して練習する。
12分	○かるたをする ・ゲームをしながら、形と色を問う、続いた会話に慣れ親しむ。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>'Let's play Karuta game!'</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>児童: What's this? ALT: It's a (triangle). 児童:What color is this? ALT :It's (red)</p> </div>	【カルタ (形・色)】 ・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。
	【かるたゲーム】 1. 黒板に形のカードを並べて提示する。 2. グループを作り、机の上にかるたをランダムに置く。 3. 指導者は形の名前をテンポよく言い、児童はリズムに合わせて繰り返し言う。 ※ 慣れてきたら、児童が一斉に What's this? や What color is this?と尋ね、指導者がテンポよく色を答えるようにする。		
4分	5. Story time ○絵本の読み聞かせをする。 “A Beautiful Butterfly”	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>'Let's read the story. Today's story is “A Beautiful Butterfly”.'</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。 	【絵本】 “A Beautiful Butterfly”
4分	6. 今日の振り返りをする ・【ふりかえりタイム】に記入する。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 ・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。 	【教材 Ready Go!】
	○ Goodbye song ♪See You Later Alligator	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>' Let's sing Goodbye song See You Later Alligator'</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ALT と共に見本を示す ・児童と一緒に歌う。 	【CD】 “See You Later Alligator” (Super Simple2-21)
	○あいさつをしよう ・全員が元気に声を出しHRT、ALT と挨拶をする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 :See you!</p> </div>	・終わりの挨拶をしつかりする。

生駒市 外国語活動 第1学年 学習指導案 (例)

1. 単元 : Unit5 (1 / 2) **What day is it today?** (9 時間目 / 全 10 時間)

～きょうは なんようびか きいてみよう～

2. 目標 : 歌や会話を通して、曜日の言い方や曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ
歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ

3. 語彙/表現 : Weekdays (Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday).

What day is it today? Its ~day. Today is ~day.

♪: Hello. Nice to Meet You / The Abc Song / Clean Up / What Day Is It Today? (Weekdays) / See You Later (See You Again) /

4. 展開

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
3分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・指導者は、スムーズに授業に入られるよう、座席などを決めておく。
	○既習内容を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習内容の表現を使った質問をする。	・児童が発話できるようにサポートする。
	○Hello song ♪Hello Nice to Meet You	‘Let's sing together!’ ”Hello Nice to Meet You”. ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 “Hello Nice to Meet You” (Fun Kids Songs2-1)
7分	2. アルファベットに親しむ ○ ABC チャンツ ・リズムに合わせて、アルファベットの発音を練習する。	‘Let's say the alphabet!’ ‘Repeat!’ ・カードをリズムよく提示していく。 ・ABC カードをめくりやすいように、数枚ずつ分けておく。 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・キーボードなどのリズムに合わせてチャンツにしてもよい。	・カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発音する。	【フラッシュカード(ABC)】 ・元気よく活動している児童をほめる。 ・リズムに合わせて、チャンツにしてもよい。
	○Let's sing ♪ The Abc Song	‘Let's sing The Abc Song!’ ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【教材 Ready Go!】 【CD】 “The Abc Song !”
	○アルファベット S/T/U/V に色をぬる。 ・“Clean Up”を聞きながら片づけをする。	・S/T/U/V のワークシートを配る。 ・色の復習として、児童は What color is it?と問い、指導者はそれぞれのアルファベットの色を英語で指定する。 ・“The Abc Song ” を流す。 ・分担して机間巡視しながら、アルファベットや色について質問する。 ・時間がきたら、“Clean Up”の曲を流す。		【CD】 “The Abc Song !” “Clean Up” (Super Simple1-7)
	3. Activity ① ○It's ~ ・曜日を表す単語に慣れ親しむ。	・フラッシュカードでテンポよく繰り返し練習する Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday ・発音の練習は、1枚のカードごとに2回ずつ、次は1回ずつ、最後は見本なしで発音するなど、単語を覚え、自発的に言えるように工夫する。 ・慣れてきたら「It's ○○。」のダイアログで練習する。 ・列指名などで、児童がどの程度言えるようになったのか把握する。		【フラッシュカード(曜日)】 【教材 Ready Go!】 ・ALT の口の動きを真似るように促す。 ・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。

15分	<p>○曜日を尋ねる表現を練習する。</p> <p>・Let's Try2 ポインティングゲームで練習する。</p>	<p>・慣れてきたら、指導者は、曜日のカードを示しながら「What day is it?」と問い、児童は「It's ~」と答える。</p> <p>・What day is it?の言い方を練習する。</p> <p>・問いと答えを掛け合いながら練習する。</p> <p>・列指名などで、児童が ALT との会話でどの程度言えるようになったのか把握する。</p>	<p>【フラッシュカード(曜日)】</p> <p>【教材 Ready Go!】</p> <p>フラッシュカードで練習の後、ポインティングゲームで練習する。</p>	
	<p>○ミッシングカードゲーム</p> <p>・指導者が隠したカードが何か当てる。</p>	<p>T: Let's play the missing game!</p> <p>T: 1st row stand up.</p> <p>T: Face the back of the class.</p> <p>T: What's missing?</p>	<p>・説明は短くすることを心がけ、例を示したり練習をしたりすることでルールを理解させる。</p>	
	<p>【ミッシングカードゲーム】</p> <p>・黒板の前に、グループごとに列に並び座らせる。</p> <p>・1列目は立ち、後ろを向かせる。</p> <p>・指導者は、あらかじめ黒板に張ったカードから1枚取り隠し、他をシャッフルする。</p> <p>・1列目を前に向かせ “What day is it?”と問う。</p> <p>・児童は、ALT の持っているカードを予想し答える。</p> <p>・2列目、3列目と最後まで繰り返す</p>			
	<p>○Let's sing</p> <p>♪ What Day Is It Today ?</p>	<p>‘Let's sing ‘What Day Is It Today?’</p> <p>・ALT と共に見本を示す。</p>	<p>・ジェスチャーなどで、児童が歌詞の内容が分かるように歌う。</p>	<p>【CD】</p> <p>“What Day Is It Today?”</p> <p>(Fun Kids Songs2 -11)</p>
12分	<p>○キーワードかるたをする</p>	<p>‘Let's play Karuta game!’</p>		<p>【かるた(曜日)】</p> <p>・指導者の声の大きさに強弱の工夫を入れることで、児童が飽きずに練習できる。</p> <p>・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。</p>
	<p>【かるたゲーム】</p> <p>1. 黒板に形のカードを並べて提示する</p> <p>2. グループを作り、机の上にかるたをランダムに置く</p> <p>3. 指導者は1枚キーワードとなるカードを選ぶ</p> <p>4. 指導者は形の名前をテンポよく言い、児童はリズムに合わせて繰り返し言う</p> <p>5. これを数回繰り返す。キーワードを言われた時のみ、児童はそのカードを取ることができる</p> <p>※ 単語だけ繰り返すのではなく、慣れてきたら、児童が一斉に What day is it today?と尋ね、指導者がテンポよく答える形を繰り返す</p>			
4分	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせをする。</p> <p>“Today is Monday”</p>	<p>‘Let's read the story. Today's story is “Today is Monday”.’</p> <p>・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。</p> <p>・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。</p>		<p>【絵本】</p> <p>“Today is Monday.”</p>
4分	<p>6. 今日の振り返りをする</p> <p>・【ふりかえりタイム】に記入する。</p>	<p>・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。</p> <p>・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p>		<p>【教材 Ready Go!】</p>
	<p>○Goodbye song</p> <p>♪ See You Later (See You Again)</p>	<p>‘Let's sing Goodbye song. See You Later (See You Again)’</p> <p>・ALT と共に見本を示す。</p> <p>・児童と一緒に歌う。</p>	<p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p>	<p>【CD】</p> <p>“See You Later (See You Again)”</p> <p>(Fun Kids Songs3 -17)</p>
	<p>○あいさつをしよう。</p> <p>・全員が元気に声を出し HRT、ALT と挨拶をする。</p>	<p>HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT).</p> <p>児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT).</p> <p>ALT : Goodbye everyone. See you next time..</p> <p>児童 : See you!</p>		<p>・終わりの挨拶をしっかりする。</p>

生駒市 外国語活動 第1学年 学習指導案 (例)

1. 単元 : Unit 5 (2 / 2) **What day is it today?** (10 時間目 / 全 10 時間)
 ～きょうは なんようびか きいてみよう～
2. 目標 : 歌や会話を通して、曜日の言い方や曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ
 歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ
3. 語彙/表現 : Weekdays (Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday).
 What days is it today? Its ~day. Today is ~day.
 ♪: Hello. Nice to Meet You / The Abc Song / Clean Up/ What Day Is It Today? (Weekdays)/
 See You Later (See You Again)/
4. 展開 :

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
5分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・指導者は、スムーズに授業に入られるよう、座席などを決めておく。 ・児童が発話できるようにサポートする。
	○既習内容を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習内容の表現を使った質問をする。	
	○Hello song ♪What Day Is It Today?	‘Let’s sing together!’ ‘What Day Is It Today?’ ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 “What Day Is It Today ?” (Fun Kids Songs2-11)
5分	2. アルファベットに親しむ ○ ABC チャンツ ・リズムに合わせて、アルファベットの発音を練習する。	‘Let’s say the alphabet!’ ‘Repeat!’ カードをリズムよく提示していく。	・カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発音する。	【フラッシュカード (ABC)】 ・カードと発音する口との距離は、よく見えるように、近いほうがよい。 ・元気よく活動している児童をほめる。
	○Let’s sing ♪ The Abc Song	‘Let’s sing The Abc Song!’ ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャー等で、歌の内容が分かるように工夫する。	【教材 Ready Go!】 【CD】 “ The Abc Song !”
	○アルファベット W/X/Y/Z に色をぬる。 ・“Clean Up”を聞きながら片づけをする。	・W/X/Y/Z のワークシートを配る。 ・色の復習として、児童は What color is it? と問い、指導者はそれぞれのアルファベットの色を英語で指定する。 ・” The Abc Song “を流す。 ・分担して机間巡視しながら、アルファベットや色について質問する。 ・時間がきたら、“Clean Up”の曲を流す。		【CD】 “ The Abc Song !” “Clean Up” (Super Simple1-7)
3. Activity ① ○It’s ~ ・曜日を表す単語に慣れ親しむ。	・フラッシュカードでテンポよく繰り返し練習する。 Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday ・発音の練習は、1枚のカードごとに2回ずつ、次は1回ずつ、最後は見本なしで発音するなど、単語を覚え、自発的に言えるように工夫する。 ・慣れてきたら「It’s ○○。」のダイアログで練習する。 ・列指名などで、児童がどの程度言えるようになったのか把握する。		【フラッシュカード (曜日)】 ・慣れてきたら、「What day is this?」と問いかけながら提示することで、次の学習の予習に繋がる。	

15分	○Let's Try3,4 で、曜日の単語を使った会話に慣れる。	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者が、What day is it today?と問い、答えを記入させる。また、それを列指名などで確かめる。 ・ジェスチャーを交えて、What day of the week do you like?と問い、好きな曜日を決めさせる。そして、I like ~. と、発話して確かめる。 	【フラッシュカード】 【教材 Ready Go!】 <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのフレーズやダイアログを組み合わせて会話や自己紹介ができるとうい。 							
12分	<p>4. Activity ②</p> <p>○1年間学習したダイアログを振り返る。</p> <p>○ゲームを通して、これまで学習した内容を復習する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リレーゲーム (伝言ゲーム) をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・既習内容の単語を確かめる。 ・指導者が児童に既習内容を使って問いかけをする。 <table border="1" data-bbox="566 526 1193 593"> <tr> <td>A : What's your name? B : My name is ~.</td> <td>A : How are you? B: I'm ~.</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="566 622 1193 689"> <tr> <td>A : Do you like ~? B : Yes I do./No I don't.</td> <td>A : What's this? B : It's a ~.</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="566 719 1193 786"> <tr> <td>A : What color is it? B : It's~.</td> <td>A : What day is it today? B : It's Sunday.</td> </tr> </table> <p>'Let's play Dengon game!'</p> <table border="1" data-bbox="577 869 1198 1227"> <tr> <td> 【リレーゲーム (伝言ゲーム)】 1 5人~6人のグループを作り、それぞれ1列に並ぶ。 2. ALT は、教室の後ろに立つ。 3. 一番うしろの児童と HRT は、ALT に課題を聞きに行く。 4. 列の後ろから前へ伝言していく。 5. 一番前まで進んだグループは、黒板の前で待つ HRT に報告する。 6. 答え合わせをし、早さや正確さでポイントを付ける。 </td> </tr> </table>	A : What's your name? B : My name is ~.	A : How are you? B: I'm ~.	A : Do you like ~? B : Yes I do./No I don't.	A : What's this? B : It's a ~.	A : What color is it? B : It's~.	A : What day is it today? B : It's Sunday.	【リレーゲーム (伝言ゲーム)】 1 5人~6人のグループを作り、それぞれ1列に並ぶ。 2. ALT は、教室の後ろに立つ。 3. 一番うしろの児童と HRT は、ALT に課題を聞きに行く。 4. 列の後ろから前へ伝言していく。 5. 一番前まで進んだグループは、黒板の前で待つ HRT に報告する。 6. 答え合わせをし、早さや正確さでポイントを付ける。	【伝言ゲームの例】 <ul style="list-style-type: none"> ・単語を送る。 ・背中にアルファベットを書いていく ・既習のダイアログを伝えていく。 ・期中のダイアログの、問いと答えを繰り返し伝えていく。
A : What's your name? B : My name is ~.	A : How are you? B: I'm ~.									
A : Do you like ~? B : Yes I do./No I don't.	A : What's this? B : It's a ~.									
A : What color is it? B : It's~.	A : What day is it today? B : It's Sunday.									
【リレーゲーム (伝言ゲーム)】 1 5人~6人のグループを作り、それぞれ1列に並ぶ。 2. ALT は、教室の後ろに立つ。 3. 一番うしろの児童と HRT は、ALT に課題を聞きに行く。 4. 列の後ろから前へ伝言していく。 5. 一番前まで進んだグループは、黒板の前で待つ HRT に報告する。 6. 答え合わせをし、早さや正確さでポイントを付ける。										
4分	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせをする。</p> <p>"Today is Monday"</p>	<p>'Let's read the story. Today's story is "Today is Monday".'</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。 	【絵本】 "Today is Monday"							
4分	<p>6. 今日の振り返りをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【ふりかえりタイム】に記入する。 <p>○ Goodbye song</p> <p>♪ See You Later (See You Again)</p> <p>○あいさつをしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員が元気に声を出し HRT、ALT と挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 ・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。 <table border="1" data-bbox="566 1552 1198 1731"> <tr> <td> 'Let's sing Goodbye song See You Later (See You Again)'. <ul style="list-style-type: none"> ・ALT と共に見本を示す。 ・児童と一緒に歌う。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ジェスチャーなどで、子どもたちに歌詞の内容を伝えながら歌う。 </td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="566 1742 1193 1877"> <tr> <td> HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you in grade2. 児童 : See you! </td> </tr> </table>	'Let's sing Goodbye song See You Later (See You Again)'. <ul style="list-style-type: none"> ・ALT と共に見本を示す。 ・児童と一緒に歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェスチャーなどで、子どもたちに歌詞の内容を伝えながら歌う。 	HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you in grade2. 児童 : See you!	【教材 Ready Go!】 【CD】 "See You Later (See You Again)" (Fun Kids Songs3-17) <ul style="list-style-type: none"> ・終わりの挨拶をしつかりする。 				
'Let's sing Goodbye song See You Later (See You Again)'. <ul style="list-style-type: none"> ・ALT と共に見本を示す。 ・児童と一緒に歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェスチャーなどで、子どもたちに歌詞の内容を伝えながら歌う。 									
HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you in grade2. 児童 : See you!										

生駒市 外国語活動 第2学年 指導案(例)

1. 単元: Unit 1 (1/1) Hello! Nice to meet you. (1時間目/全10時間)

～あいさつをしよう～

2. 目標: 表情やジェスチャーを工夫しながら、英語を使った挨拶や自己紹介の会話に慣れ親しむ
歌やリズムに合わせてながら、アルファベットの発音の規則性に慣れ親しむ

3. 語彙/表現: My Name is ～. What's your name?

How are you? / I am ～ and you? / Nice to meet you. / Nice to meet you too.

♪: Hello. Nice to Meet You! / What Day Is It Today? / If You're Happy /

See You Later(See You Again)/ ABC song/

4. 展開:

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
3分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。 ・ALT の自己紹介を聞いて理解する。	HRT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT: Let's start our English class.	・自己紹介をする。 ・簡単な質問をする。	・HRT は、スムーズに授業に入られるように、席順などを決めておく。 ・児童が発話できるようサポートする。
	○Hello song ♪Hello, Nice to Meet You.	‘Let's sing together!’ “Hello, Nice to Meet You.” ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】“Hello, Nice to Meet You.” (Fun Kids Songs2-1)
7分	2. アルファベットに親しむ ○リズムに合わせて、フォニックスを練習する。	‘Let's chant the alphabet!’ ‘Ready Let's go.’ ‘A, a a, Apple.’ ‘B, b b, Book.’ ...	・リズムに合わせて発音の見本を示す。	【教材 Ready Go!】 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・元気よく活動している児童をほめる。
	○Let's sing ♪What Day Is It Today?	‘Let's sing a song!’ “What Day Is It Today?” ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する	【CD】 “What Day Is It Today?” (Fun Kids Songs2-10)
15分	3. Activity ① ○ジェスチャーを交えながら、体調を尋ねる表現をテンポ良く繰り返し練習し慣れ親しむ ○ポインティングゲーム (Let's Try 3) ・先生が言った言葉を絵から選び指で押さえる。正しく押さえているか、隣の人と確認する。 ○列指名などで、一人で言うことに慣れるようにする。	‘Repeat after me.’ I'm fine. I'm happy. I'm hungry. I'm sleepy. I'm angry. I'm tired. I'm sick. I'm good. I'm sad. ・発音の練習は、1枚のカードごとに2回ずつ、次は1回ずつ、最後は見本なしで発音するなど、単語を覚え自発的に言えるように工夫する。 ・慣れてきたら、「How are you? I'm～」の表現で練習する ・指導者と児童、また、学級をAとBの2つのグループに分け、問いと答えを掛け合いながら‘How are you? I'm～」の練習を繰り返す。 ・グループの分け方や役割分担を工夫し、飽きずに繰り返し練習ができるようにする。		【フラッシュカード(体調)】 【教材 Ready Go!】 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。

	<p>○ミッシングカードゲーム ・指導者が隠したカードが何か当てる。</p>	<p>‘Let’s play the missing game!’ ‘1st row stand up.’ ‘Face the back of the class.’ ‘What’s missing?’</p>	<p>【フラッシュカード(体調)】 ・列に並ばせたり、後ろを向かせたりするときは、指導者が協力し合って、児童の支援をする。</p> <p>・児童が発話できるよう、サポートする。</p>
12分	<p>4. Activity ② ○What’s your name? と How are you? を使う会話に慣れ親しむ。</p>	<p>・寸劇で、挨拶の状況設定を示す。</p> <p>HRT: Watch our demonstration. A: Hello . My name is ~. A: What’s your name? B: Hello . My name is ~. A: How are you? B: I’m ~, and you? A: I’m ~. A: Nice to meet you. B: Nice to meet you too. A: Goodbye. B: Goodbye.</p> <p>・AのグループとBのグループの2つに分け、会話のやり取りの練習を繰り返す。 ・グループの分け方や役割分担を工夫し、飽きずに繰り返し練習ができるようにする。 ・列指名などで、児童がALTと挨拶の会話ができるようになったか確認する。</p>	<p>【フラッシュカード(体調)】 【教材 Ready Go!】 ・表現をするのが難しい児童には、ジェスチャーを交えてもよいことを助言する。</p>
4分	<p>○あいさつゲームをする</p>	<p>【あいさつゲーム】 1. グループを(A,B,C,D)作り、それぞれ1列に並ぶ。AとB、CとDが向き合い、座る。ALTはAとBの前、HRTはCとDの前に立つ。1番目の児童が立ち、互いにダイアログを言い合う。指導者の合格をもらったら、列の後ろに回り、二番目の児童が挑戦する。全員が言い終わったら終了。 2. 2回目は、あいさつをした後、じゃんけんをする。勝ったら後ろへ回り、負けたらもう一度あいさつをする。全員が言い終わったら座って終了。</p>	<p>【フラッシュカード(体調)】 ・ジェスチャーを交えてもよいことを助言する。</p>
4分	<p>5. Story time ○絵本の読み聞かせをする “Today is Monday”</p>	<p>‘Let’s read the story. Today’s story is “Today is Monday?”.’</p> <p>・絵本が見えやすい位置に児童を誘導する。 ・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。(What do we eat on Tuesday?など)</p>	<p>【絵本】 “Today is Monday”</p>
4分	<p>6. 【ふりかえりタイム】</p> <p>○Goodbye song ♪See You Later (See You Again).</p> <p>○挨拶をする ・全員が元気に声を出しHRT、ALTと挨拶をする。</p>	<p>‘Let’s sing the goodbye song.’ “See You Later (See You Again)”</p> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p> <p>HRT: That’s all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童: Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT: Goodbye everyone. See you next time..</p>	<p>【教材 Ready Go!】 【CD】 “See You Later (See You Again)” (Fun Kids Songs3-17)</p> <p>・終わりの挨拶をしつかりする。</p>

生駒市 外国語活動 第2学年 指導案(例)

1. 単元: Unit 2 (1/2) **Wash your hands.** (2時間目/全10時間)

～手をあらおう～

2. 目標: ・歌や会話、ジェスチャーを通して、体の部位を表す言葉を使った会話に慣れ親しむ
 ・歌やリズムに合わせながら、アルファベットの発音の規則性に慣れ親しむ

3. 語彙/表現: face, head, shoulder, knee, toe, eye, ear, mouth, nose, arm, hand, finger, leg,
 / Jump, walk, hop, skip, shake, swim, fly, run, stop.

Touch your ~./ Wash your ~./

♪:Hello Hello! / One Little Finger/ Around a Circle/

4. 展開:

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
5分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT: Let's start our English class.		・列に並ばせたり、後ろを向かせたりするとき、指導者が協力し合って、児童の支援をする。
	○挨拶の表現を復習する。	・児童のサポートをする。	・What's your name? や How are you?を使った質問をする。	・児童が発話できるよう、サポートする。
	○Hello song ♪ Hello Hello!	'Let's sing together!' "Hello Hello!" ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 "Hello Hello!" (super simple 3-1)
5分	2. アルファベットに親しむ ○リズムに合わせて、フォニックスを練習する。	'Let's chant the alphabet!' 'Ready. Let's go.' 'A, a a, Apple.' 'B, b b, Book.' ...		【教材 Ready Go!】 ・ALTの口の動きをよく見て発音をまねるように促す。 ・元気に活動している児童をほめる。
15分	3. Activity ① ○体の部位をあらわす単語を繰り返し練習する。 (Let's Try 1)	'Repeat after me.' face, head, shoulder, knee, toe, eye, ear, mouth, nose, arm, hand, finger, leg,		【フラッシュカード(体)】 【教材 Ready Go!】 ・体の部位を触りながら発音をするように促す。 ・ALTの口の動きをよく見て発音を真似るように促す。
	○ポインティングゲーム (Let's Try 3) ・英語で言った体の部位をさわる。正しく押さえているか、隣の人と確認する。	・発音の練習は、1枚のカードごとに2回ずつ、次は1回ずつ、最後は見本なしで発音するなど、単語を覚え自発的に言えるように工夫する。 ・慣れてきたら、「What's this?」や「Touch your ○○.」と問いかけながら練習する。 ・さらに、指導者と児童、また、学級をAとBの2つのグループに分け、問いと答えを掛け合いながら練習する。 ・グループの分け方や役割分担を工夫し、飽きずに繰り返し練習ができるようにする。 ・列指名などで、児童がALTとの会話でどの程度できるようになったか確認する。		・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。

	○基本的な動作を表す表現を覚える。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>jump, walk, hop, skip, shake, swim, fly, run, stop.</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・見本を提示しながら、テンポよく繰り返し練習する。 	・動作を入れながら取り組む。
	○Let's sing ♪“Around a Circle” 歌いながら、体の部位を表す表現と動作を表す表現に慣れ親しむ。(Let's Try 2)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>'Let's sing a song!' “Around a Circle”</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。 	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。 【CD】 “Around a Circle” (Fun Kids Songs 3-10)
12分	4. Activity② ○“Body touch ladder game” をする。 ・ゲームを通して、英語の会話に慣れ親しむ。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>'Let's play “Body touch ladder game”.'</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ALT と HRT が、ジェスチャーなどを交えて見本を示す。 	【CD】 “Around a Circle” (Super Simple 3-10) 【体の部位のカード】 【ロープ等、教室を3つに仕切るもの】 ・ジャンケンした後に必ず会話をしてからカード交換をし、移動することを確認する。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【Body touch ladder game】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教室を4分の1ずつ、はしごのように仕切る。また、児童に体の部位を表すカードを1枚ずつ配布する。 2. 全員スタート位置に立ち、“Around a Circle”を歌いながら、じゃんけんの相手を探す。 3. 曲が止まったらじゃんけんをし、勝った人は負けた人に“Touch your ~.”と自分の持っているカードの部位を触るように指示をする。負けた人は、部位を言いながら触る。勝った人は、正しければ“Yes”、違っていれば“No”と伝える。 4. 互いに、カードを交換する。 5. じゃんけん勝った人は前へ進み、負けた人は後ろに下がる。 6. ゴールまでたどり着いたら終了。時間のある限り繰り返す。 <p>※ 児童は、“Around a Circle”を歌いながらじゃんけんの相手を見つけ、曲を止めた合図でじゃんけんをする。</p> </div>		
4分	5. Story time ○絵本の読み聞かせ “From Head to Toe”	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>'Let's read the story.' 'Today's story is “From Head to Toe”.'</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本が見えやすい位置に児童を誘導する。 ・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。 (Which animal can bend its neck?) 	【絵本】 “From Head to Toe”
4分	6. 【ふりかえりタイム】	<ul style="list-style-type: none"> ・【ふりかえりタイム】に記入する。 ・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 ・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。 	【教材 Ready Go!】
	○ Goodbye song ♪One Little Finger	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>'Let's sing the goodbye song.' “One Little Finger”</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。 	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。 【CD】 “One Little Finger” (Super Simple 1-4)
	○あいさつをしよう ・全員が元気に声を出し HRT、ALT と挨拶をする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 : See you!</p> </div>	・終わりの挨拶をしっかりする。

生駒市 外国語活動 第2学年 指導案(例)

1. 単元: Unit 2 (2/2) **Wash your hands.** (3時間目/全10時間)

～手をあらおう～

2. 目標: ・歌や会話、ジェスチャーを通して、体の部位を表す言葉を使った会話に慣れ親しむ
 ・歌やリズムに合わせながら、アルファベットの発音の規則性に慣れ親しむ

3. 語彙/表現: face, head, shoulder, knee, toe, eye, ear, mouth, nose, arm, hand, finger, leg,
 / Jump, walk, hop, skip, shake, swim, fly, run, stop.

Touch your ~./ Wash your ~./

♪: Around a Circle/ The Bath Song/ One Little Finger/

4. 展開:

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
5分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT: Let's start our English class.		・児童が発話できるようサポートする。
	○挨拶の表現を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習のダイアログを使った質問をする。	
	○Hello song ♪Around a Circle	'Let's sing together!' "Around a Circle"	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 "Around a Circle" (Fun Kids Songs 3-10)
5分	2. アルファベットに親しむ ○リズムに合わせて、フォニックスを練習する。	'Let's chant the alphabet!' 'Ready Let's go.' 'A, a a, Apple.' 'B, b b, Book.'		【教材 Ready Go!】 ・元気よく活動している児童をほめる。 ・ALT の口の動きをよく見て発音をまねするように促す。
		・カードをテンポよく提示し	・リズムに合わせて発音の見本を示す。	
15分	3. Activity ① ○体の部位を表す単語を繰り返し練習する。 ○ポインティングゲーム (Let's Try 3) ・英語で言った体の部位をさわる。正しく押さえているか、隣の人と確認する。	Repeat after me. face, head, shoulder, knee, toe, eye, ear, mouth, nose, arm, hand, finger, leg, ・発音の練習は、1枚のカードごとに2回ずつ、次は1回ずつ、最後は見本なしで発音するなど、単語を覚え自発的に言えるように工夫する。 ・慣れてきたら、「What's this?」や「Touch your ○○..」と問いかけながら練習する。 ・さらに、指導者と児童、また、学級をAとBの2つのグループに分け、問いと答えを掛け合いながら練習する。 ・グループの分け方や役割分担を工夫し、飽きずに繰り返し練習ができるようにする。 ・列指名などで、児童がALTとの会話がどの程度できるようになったか確認する。		【フラッシュカード (体)】 【教材 Ready Go!】 ・体の部位を触りながら発音をするように促す。 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。

	<p>○Let's sing ♪The Bath Song</p> <p>・体の部位を表す単語に慣れ親しむ。</p>	<p>・寸劇で、歌の状況設定を行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>A: Can you wash your ~? B: I can wash my~.</p> </div> <p>・指導者が A、児童が B に分かれて、会話の練習をする。</p> <p>・列指名などして、達成度を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>'Let's sing a song!' 'The Bath Song'</p> </div> <p>・ジェスチャーなどで、歌の内容を伝えながら歌う。</p>	<p>・ジェスチャーを交えながら、会話の練習をする。</p> <p>・ダイアログの意味が伝わりにくい場合は、簡単に説明する。</p> <p>【CD】 "The Bath Song" (Super Simple 1-14)</p>
12分	<p>4. Activity②</p> <p>○ "Body touch ladder game" をする。</p> <p>・活動を通して、英語の会話に慣れ親しむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【Body touch ladder game】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教室を4分の1ずつ、はしごのように仕切る。また、児童に体の部位を表すカードを1枚ずつ配布する。 2. 全員スタート位置に立ち、"The Bath Song"を歌いながら、じゃんけんの相手を探す。 3. 曲が止まったらじゃんけんをし、勝った人は負けた人に"Wash your ~?"と自分の持っているカードの部位を洗うまねをするように指示をする。負けた人は、"Wash my~"と言いながら洗うまねをする。勝った人は、正しければ"Yes"、違っていれば"No"と伝える。 4. 互いに、カードを交換する。 5. じゃんけんに勝った人は前へ進み、負けた人は後ろに下がる。 6. ゴールまでたどり着いたら終了。時間のある限り繰り返す。 <p>※ 児童は、"The Bath Song"を歌いながらじゃんけんの相手を見つけ、曲を止めた合図でじゃんけんをする。</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>'Let's play "Body touch ladder game".'</p> </div> <p>・ALT と HRT が、ジェスチャーなどを交えて見本を示す</p> <p>・じゃんけんしたあと、必ず会話をしてから進むことを確認してから進める。</p>	<p>【CD】 "The Bath Song" (Super Simple 1-14)</p> <p>【体の部位のカード】 【ロープ等、教室を3つに仕切るもの】</p> <p>・児童が発話できるよう、サポートする。</p> <p>・説明の際は、会話をしてから進むことを強調する。</p>
4分	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせ "From Head to Toe"</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>'Let's read the story.' 'Today's story is "From Head to Toe".'</p> </div> <p>・絵本が見えやすい位置に児童を誘導する。</p> <p>・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。</p> <p>・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。</p> <p>(Which animal can bend its neck?)</p>	<p>【絵本】 "From Head to Toe"</p>
4分	<p>6. 【ふりかえりタイム】</p> <p>○ Goodbye song ♪One Little Finger</p> <p>○あいさつをしよう</p> <p>・全員が元気に声を出しHRT、ALT と挨拶をする。</p>	<p>・【ふりかえりタイム】に記入する。</p> <p>・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。</p> <p>・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>'Let's sing the goodbye song.' "One Little Finger"</p> </div> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 : See you!</p> </div> <p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p>	<p>【教材 Ready Go!】</p> <p>【CD】 "One Little Finger" (Super Simple 1-4)</p> <p>・終わりの挨拶をしつかりする。</p>

生駒市 外国語活動 第2学年 指導案(例)

1. 単元: Unit 3 (1/2) **How many?** (4時間目/全10時間)

～いろいろなものをかぞえよう～

2. 目標: ・歌や会話を通して、1から20の数字を英語で表現することに慣れ親しむ
 ・友達に年齢を尋ねたり答えたりしながら、年齢を伝える表現に慣れ親しむ
 ・歌やリズムに合わせながら、アルファベットの発音の規則性に慣れ親しむ

3. 語彙/表現: number(1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,20)

How many? / How old are you?

♪: Stand Up, Sit Down/ How Many Fingers?/ Around a Circle/
 See You Later (See You Again)/

4. 展開:

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
5分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT: Let's start our English class.		・HRT は、スムーズに授業に入れるように、席順などを決めておく。 ・児童が発話できるよう、サポートする。
	○挨拶の表現を復習する	・児童のサポートをする。	・既習のダイアログを使った質問をする。	
3分	○Hello song ♪ Stand Up, Sit Down.	'Let's sing together.' "Stand Up, Sit Down"	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】"Stand Up, Sit Down." (Fun Kids Songs1-15)
	2. アルファベットに親しむ ○リズムに合わせて、フォニックスを練習する。	'Let's chant the alphabet!' 'Ready Let's go.' 'A, a a, Apple.' 'B, b b, Book.' ...	・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。 ・カードをテンポよく提示し、リズムに合わせて発音の見本を示す。	
17分	3. Activity ① ○1から20までの数字を繰り返し練習する。	'Repeat after me.' 1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,20	・リピートは、1枚のカードごとに2回ずつ、1回ずつと減らしていき、最後は手本なしで発音する機会を作る。 ・慣れてきたら、What number? How many? と、指導者が問いかけながら練習をする。	【フラッシュカード(数字)】 【教材 Ready Go!】 ・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。
	○ポインティングゲーム (Let's try 2)	'Let's sing together' "How Many Fingers?"	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	
	○Let's sing ♪ How Many Fingers?	'Let's sing together' "How Many Fingers?"	・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。	
	○キーワードカルタゲーム	'Let's play the keyword karuta game!'		【カルタカード(数)】 ・例を示したり練習をしたりすることでルールを理解させる ・児童が発話できるよう、サポートする。
	【キーワードかるた】 1. 黒板にカードを並べて提示する。 2. グループを作り、机の上にカルタをランダムに置く。 3. 指導者は1枚キーワードとなるカードを選ぶ。 4. 指導者は色をリズムカルにいい、児童はテンポよくリピートする。 5. 指導者がキーワードとなる単語を言えば、児童はリピートしながら、そのカードを取ることができる。 6. 数回繰り返す。 ※ 慣れてきたら、テンポよく What number? や How many? 、How old are you? など、いろいろなパターンで繰り返し練習する。			

	○Let's sing ♪Around a Circle	<p>'Let's sing a song.' "Around a Circle"</p> <ul style="list-style-type: none"> 一緒に歌いながら、児童の支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。 	【CD】 "Around a Circle" (Fun Kids Songs3-10)
12分	4. Activity ② ○How old are you? ・年齢をたずねる表現に親しむ。 (Let's try 3)	<ul style="list-style-type: none"> 寸劇で、あいさつの状況設定を行う。 <p>HRT: Watch our demonstration. A: Hi, ○○. B: Hi, ○○. A: How old are you? B: I'm ~. A: Thank you. B: You are welcome.</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導者と児童、もしくは、学級を2つのグループに分け、'How old are you? I'm~'の練習を繰り返す 列指名などで、児童がどの程度言えるようになったのか把握する。 		【教材 Ready Go!】 【フラッシュカード(数字)】 ・テンポ良く繰り返し練習する。 ・児童が発話できるよう、サポートする。
	○ "How old are you Mr.Wolf?"ゲーム (Let's try 4)	<p>'Let's play "How old are you Mr.Wolf?".'</p> <p>【How old are you Mr.Wolf?】 1. 全員教室の後ろに移動する。 2. 教室の前に残ったALTは、初めのMr.Wolfになる。 3. 子どもたちがHow old are you?と尋ね、Mr.Wolfが好きな年齢を答える。 4. 子どもたちは、Mr.wolfが言った数だけ、歩数を教えながら前へ進む。 4. Mr.wolfが、Zeroと答えると、子どもたちは一斉に後ろへ逃げる。そのとき、Mr.Wolfにタッチされた人は、次のMr.Wolfに加わる。 ※これを数回繰り返す。</p> <p>《参考》 What time is it , Mr. Wolf ? http://genkienglish.net/MrWolfj.htm</p>		【教材 Ready Go!】 ・例を示したり練習をしたりすることでルールを理解させる。
4分	5. Story time ○絵本の読み聞かせ "From Head to Toe"	<p>'Let's read the story.' "Today's story is "From Head to Toe".'</p> <ul style="list-style-type: none"> 全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。 (①Which animal can bend its neck? ②What can a penguin do?など) 		【絵本】 "From Head to Toe"
4分	6. 【ふりかえりタイム】	<ul style="list-style-type: none"> 【ふりかえりタイム】に記入する。 授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。 		【教材 Ready Go!】
	○ Goodbye song ♪See You Later Alligator	<p>'Let's sing Goodbye song.' "See You Later Alligator"</p> <ul style="list-style-type: none"> 一緒に歌いながら、児童の支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ジェスチャーなどで、歌の内容を伝えながら歌う。 	【CD】 "See You Later Alligator" (Super Simple2-21)
	○あいさつをしよう ・全員が元気に声を出しHRT、ALTと挨拶をする。	<p>HRT: That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童: Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT: Goodbye everyone. See you next time.. 児童: See you!</p>		・終わりの挨拶をしつかりする。

生駒市 外国語活動 第2学年 指導案(例)

1. 単元: Unit 3 (2/2) **How many?** (5時間目/全10時間)

～いろいろなものをかぞえよう～

2. 目標: ・歌や会話を通して、1から20の数字を英語で表現することに慣れ親しむ
 ・友達と年齢を尋ねたり答えたりしながら、年齢を伝える表現に慣れ親しむ
 ・歌やリズムに合わせながら、アルファベットの発音の規則性に慣れ親しむ

3. 語彙/表現: number(1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,20)

How many? / How old are you?

♪: Stand Up, Sit Down/ How Many Fingers?/ Around a Circle/
 See You Later (See You Again)/

4. 展開:

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
5分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT: Let's start our English class.		<ul style="list-style-type: none"> ・HRT は、スムーズに授業に入れるように、席順などを決めておく。 ・児童が発話できるよう、サポートする。
	○挨拶の表現を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習のダイアログを使った質問をする。	
	○Hello song ♪ Stand up, Sit Down	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 'Let's sing together' "Stand up, Sit Down" </div> ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。	・ジェスチャーなどで、歌の内容を伝えながら歌う。	
3分	2. アルファベットに親しむ ○リズムに合わせて、フォニックスを練習する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 'Let's chant the alphabet!' 'Ready Let's go.' 'A, a a, Apple.' 'B, b b, Book.' ... </div> ・カードをテンポよく提示していく。	・リズムに合わせて発音の見本を示す。	【フラッシュカード(ABC)】 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・元気よく活動している児童をほめる。
17分	3. Activity ① ○1から20までの数字を繰り返し練習する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> Repeat after me. </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> 1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,20 </div> ・リピートは、1枚のカードごとに2回ずつ、1回ずつと減らしていき、最後は手本なしで発音する機会を作る。 ・慣れてきたら、What number? How many? と、指導者が問いかけながら練習をする。		【フラッシュカード(数字)】 【教材 Ready Go!】 ・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。
	○ポインティングゲーム (Let's try 2)			
	○Let's sing ♪ How Many Fingers?	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 'Let's sing together' "How Many Fingers?" </div> ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。	・ジェスチャーなどで、歌の内容を伝えながら歌う。	【CD】 "How Many Fingers?"
	○キーワードカルタゲーム	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 'Let's play the keyword karuta game!' </div>		【カルタカード(数)】 ・例を示したり練習をしたりすることでルールを理解させる。 ・児童が発話できるよう、サポートする。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【キーワードかるた】 1. 黒板にカードを並べて提示する。 2. グループを作り、机の上にカルタをランダムに置く。 3. 指導者は1枚キーワードとなるカードを選ぶ。 4. 指導者は色をリズムカルにいい、児童はテンポよくリピートする。 5. 指導者がキーワードとなる単語を言えば、児童はリピートしながら、そのカードを取ることができる。 6. 数回繰り返す。 ※ 慣れてきたら、児童が一斉にテンポよく What number? や How many? 、How old are you?と問い、指導者が答える形で繰り返す。 </div>			

	<p>○Let's sing ♪Around a Circle</p>	<p>‘Let's sing a song!’ “Around a Circle”</p> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p>	<p>・ジェスチャーなどで、歌の内容を伝えながら歌う。</p>	<p>【CD】 “Around a Circle” (Fun Kids Songs3-10)</p>
12分	<p>4. Activity ② ○How old are you? ・年齢をたずねる表現に親しむ。 (Let's try 3)</p>	<p>・寸劇で、あいさつの状況設定を行う。</p> <p>HRT: Watch our demonstration. A: Hello ○○. B: Hello ○○. A: How old are you? B: I'm ~. How old are you? A: I'm~. A: Thank you. See you. B: Thank you. See you.</p> <p>・学級をAグループとBグループの2つのグループに分け、‘How old are you? I'm~’の練習を繰り返す。</p> <p>・列指名などして、英語で名前をたずね、達成度を確認する。</p>		<p>【教材 Ready Go!】 【フラッシュカード(数字)】</p> <p>・グループの分け方や役割分担を工夫し、飽きずに繰り返し練習ができるようにする。</p> <p>・キーボードなどのリズムに合わせてチャントにしてもよい。</p>
	<p>○ “How old are you Mr.Wolf?”ゲーム (Let's try 4)</p> <p>【How old are you Mr.Wolf?】 1. 全員教室の後ろに移動する。 2. 教室の前に残ったALTは、初めのMr.Wolfになる。 3. 子どもたちがHow old are you?と尋ね、Mr.Wolfが好きな年齢を答える。 4. 子どもたちは、Mr.wolfが言った数だけ、歩数を教えながら前へ進む。 4. Mr.wolfが、Zeroと答えると、子どもたちは一斉に後ろへ逃げる。そのとき、Mr.Wolfにタッチされた人は、次のMr.Wolfに加わる。 ※これを数回繰り返す。</p> <p>《参考》 What time is it, Mr. Wolf? http://genkienglish.net/MrWolfj.htm</p>	<p>‘Let's play “How old are you Mr.Wolf?”.’</p>		<p>【教材 Ready Go!】</p> <p>・例を示したり練習をしたりすることでルールを理解させる。</p>
4分	<p>5. Story time ○絵本の読み聞かせ “From Head to Toe”</p>	<p>‘Let's read the story.’ ‘Today's story is “From Head to Toe”.’</p> <p>・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。 (①Which animal can bend its neck? ②What can a penguin do?など)</p>		<p>【絵本】 “From Head to Toe”</p>
4分	<p>6. 【ふりかえりタイム】</p>	<p>・【ふりかえりタイム】に記入する。 ・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 ・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p>		<p>【教材 Ready Go!】</p>
	<p>○ Goodbye song ♪See You Later Alligator</p>	<p>‘Let's sing the goodbye song.’ “See You Later Alligator”</p> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p>	<p>・ジェスチャーなどで、子どもたちに歌詞の内容を伝えながら歌う。</p>	<p>【CD】 “See You Later Alligator” (Super Simple1-21)</p>
	<p>○あいさつをしよう ・全員が元気に声を出しHRT、ALTと挨拶をする。</p>	<p>HRT: That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童: Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT: Goodbye everyone. See you next time.. 児童: See you!</p>		<p>・終わりの挨拶をしつかりする。</p>

生駒市 外国語活動 第2学年 指導案(例)

1. 単元: Unit4 (1/2) **What do you want?** (6時間目/全10時間)

～ほしいものをつたえよう～

2. 目標: 歌や会話を通して、いろいろな乗り物を英語で表現することに慣れ親しむ
友達と欲しいものを尋ねたり答えたりしながら、欲しいものを伝える表現に慣れ親しむ
歌やリズムに合わせながら、アルファベットの発音の規則性に慣れ親しむ

3. 語彙表現: vehicles and toys(ambulance, bicycle, bus, car, fire truck, helicopter, police car, train, unicycle, doll, play house, game.)
What do you want? I want a ~.
What color do you want? I want (blue).
♪: Stand Up, Sit Down / It's a Big Bus./See You Later (See You Again)/

4. 展開:

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
5分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT: Let's start our English class.		・HRT は、スムーズに授業に入れるように、席順などを決めておく。
	○挨拶の表現を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習のダイアログを使った質問をする。	・児童が発話できるよう、サポートする。
	○Hello song ♪ Stand Up, Sit Down	'Let's sing together' "Stand Up, Sit Down" ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 "Stand Up, Sit Down" (Fun Kids Songs 1-15)
5分	2. アルファベットに親しむ ○リズムに合わせて、フォニックスを練習する。	'Let's chant the alphabet!' 'Ready Let's go.' 'A, a a, Apple.' 'B, b b, Book.' ... ・カードをテンポよく提示していく。		【教材 Ready Go!】 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・元気づく活動している児童をほめる。
15分	3. Activity ① ○身の回りの乗り物を表す単語を繰り返し練習する。	・寸劇で、want を使ったダイアログの状況設定を示す HRT: Watch our demonstration. A(HRT): What do you want? B: I want a ~. A: What color do you want? B: I want (blue). A: Here you are. B: Thank you. ・Repeat after me. ' ambulance, bicycle, bus, car, fire truck, helicopter, police car, train, unicycle, doll, play house, game		【フラッシュカード(乗り物)】 【教材 Ready Go!】 ・発音の練習は、1つの単語ごとに2回ずつ、次は1回ずつ、最後は手本なしで発音するなど、自発的に言えるように工夫する。
	○ポインティングゲーム ・先生がほしいといったものを、指で押さえる。正しく抑えているか、隣の人と確かめる。(Let's try 2)	① 単語を練習する。 ② I want a ~を練習する。 ③ 指導者が What do you want? と問い、児童は、I want a ~と答える練習をする。 ④ 児童が What do you want? と問い、指導者は、I want a ~と答える練習をする。 ⑤ A と B のグループに分かれて、練習する。 ⑥ 列指名などで、児童が ALT との会話でどの程度できるようになったかを確認する。		

	<p>○Hello song ♪ It's a Big Bus.</p>	<p>'Let's sing together' 'It's a Big Bus.'</p> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p>	<p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p>	<p>【CD】 "It's a Big Bus." (Fun Kids Songs 2-3)</p>
12分	<p>4. Activity ② ○キーワードゲームを通して、乗り物を表す単語に慣れ親しむ。</p>	<p>'Let's play the keyword game!'</p>		<p>【フラッシュカード(乗り物)】 ・例を示したり練習をしたりすることでルールを理解させる。</p> <p>・テンポよく何回も繰り返す。</p>
	<p>【キーワードゲーム】 1. 黒板にカードを並べて提示する。 2. グループを作り、机の上に消しゴムを1つ置く。 3. 指導者は1枚キーワードとなるカードを選ぶ。 4. 指導者は単語をテンポよく言い、児童はリズムに合わせて繰り返し言う。 5. これを数回繰り返す。キーワードの単語を言われたら、児童は素早く消しゴムを取る。 ※ 慣れてきたら、児童がテンポよく一斉によく What do you want? や What color do you want?と問い、指導者が答える形で繰り返す。</p>			
4分	<p>5. Story time ○絵本の読み聞かせ "The Little Red Hen"</p>	<p>'Let's read the story.' 'Today's story is "The Little Red Hen".'</p> <p>・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。</p>		<p>【絵本】 "The Little Red Hen"</p>
	<p>6. 【ふりかえりタイム】</p>	<p>・【ふりかえりタイム】に記入する。 ・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 ・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p>		<p>【教材 Ready Go!】</p>
4分	<p>○ Goodbye song ・ Let's sing ♪ See You Later (See You Again)</p>	<p>'Let's sing the goodbye song.' "See You Later (See You Again)"</p> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p>	<p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p>	<p>【CD】 "See You Later (See You Again)" (Fun Kids Songs 3-17)</p>
	<p>○あいさつをしよう ・全員が元気に声を出しHRT、ALTと挨拶をする。</p>	<p>HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 : See you!</p>		<p>・終わりの挨拶をしつかりする。</p>

生駒市 外国語活動 第2学年 指導案(例)

1. 単元: Unit4 (2/2) **What do you want?** (7時間目/全10時間)

～ほしいものをつたえよう～

2. 目標: 歌や会話を通して、いろいろな乗り物を英語で表現することに慣れ親しむ
友達と欲しいものを尋ねたり答えたりしながら、欲しいものを伝える表現に慣れ親しむ
歌やリズムに合わせてながら、アルファベットの発音の規則性に慣れ親しむ

3. 語彙表現: vehicles and toys(ambulance, bicycle, bus, car, fire truck, helicopter, police car, train, unicycle, doll, play house, game.)
What do you want? I want a ~.
What color do you want? I want (blue).
♪: It's a Big Bus / See You Later (See You Again)/

4. 展開:

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
4分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT: Let's start our English class.		・HRT は、スムーズに授業に入られるように、席順などを決めておく。 ・児童が発話できるよう、サポートする。
	○挨拶の表現を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習のダイアログを使った質問をする。	
	○Hello song ♪It's a Big Bus	'Let's sing together' 'It's a Big Bus' ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。	・ジェスチャーなどで、歌の内容を伝えながら歌う。	
3分	2. アルファベットに親しむ ○リズムに合わせて、フォニックスを練習する	'Let's chant the alphabet!' 'Ready Let's go.' 'A, a a, Apple.' 'B, b b, Book.' ...		【教材 Ready Go!】 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・元気よく活動している児童をほめる。
	・カードをテンポよく提示していく。	・リズムに合わせて発音の見本を示す		
10分	3. Activity ① ○身の回りの乗り物を表す単語をフラッシュカードで繰り返し練習する。 ○ポインティングゲーム ・先生がほしいといったものを、指で押さえる。正しく抑えているか、隣の人と確かめる。	・寸劇で、want を使ったダイアログの状況設定を示す HRT: Watch our demonstration. A(HRT): What do you want? B: I want a ~. A: What color do you want? B: I want (blue). A: Here you are. B: Thank you. 'Repeat after me.' ambulance, bicycle, bus, car, fire truck, helicopter, police car, train, unicycle, doll, play house, game		【教材 Ready Go!】 【フラッシュカード(乗り物)】 ・児童が内容を理解しやすいように、ジェスチャーを取り入れながら寸劇をする。 ・慣れてきたら、会話に What color? I want blue. と色を訪ねる会話を付けくわえて練習する。
	① 単語を練習する。 ② I want a ~を練習する。 ③ 指導者が What do you want? と問い、児童は、I want a ~と答える練習をする。 ④ 児童が What do you want? と問い、指導者は、I want a ~と答える練習をする。 ⑤ A と B のグループに分かれて、練習する。 ⑥ 列指名などで、児童が ALT との会話でどの程度できるようになったかを確認する。			

20分	<p>4. Activity ②</p> <p>○買い物ゲームをして、自分の欲しいものを伝える表現に慣れ親しむ。 (Let's Try 2)</p>	<p>'Let's go shopping!'</p> <p>HRT: Watch our demonstration. A(HRT) : What do you want? B(ALT) : I want a ~. A : What color do you want? B : I want (blue). A : OK. Here you are. B : Thank you..</p> <p>【ショッピングゲーム】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 店員役とお客役の2グループに分ける。 2. 1つのお店に、店員は2～3人になるようにする。 3. お客は、いろいろなお店に行き、英語表現を使って、買い物をする。 4. 6分間買い物をしたら、交代する。 5. 時間があれば繰り返す数回繰り返す。 <p>・What color do you want?が言いにくい場合は、What color?と略してもよい。</p>	<p>【教材 Ready Go!】 (買い物カード)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あらかじめ、買い物カードを切り取っておく。 ・児童が発話できるよう、サポートする。 ・クリスマスや誕生日プレゼントの買い物を想定してもよい。
4分	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせ "The Little Red Hen"</p>	<p>'Let's read the story.' 'Today's story is "The Little Red Hen".'</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。 	<p>【絵本】 "The Little Red Hen"</p>
4分	<p>6. 【ふりかえりタイム】</p> <p>○ Goodbye song ♪ See You Later (See You Again)</p> <p>○ あいさつをしよう。 ・全員が元気に声を出し HRT、ALT と挨拶をする。</p>	<p>・【ふりかえりタイム】に記入する。 ・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 ・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p> <p>'Let's sing the goodbye song.' 'See You Later (See You Again)'</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う <p>HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 : See you!</p>	<p>【教材 Ready Go!】</p> <p>【CD】 "See You Later (See You Again)" (Fun Kids Songs 3-17)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・終わりの挨拶をしつかりする。

	<p>○Let's sing. ♪ Carrots Are Yummy</p>	<p>‘Let's sing together!’ “Carrots Are Yummy”</p> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p>	<p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p>	<p>【CD】 “Carrots Are Yummy” (Fun Kids Songs 2-14)</p>	
12分	<p>4. Activity ② ○キーワードゲームを通して、野菜や果物を表す単語に慣れ親しむ。</p>	<p>‘Let's play keyword game!’</p>		<p>【教材 Ready Go!】 【フッシュカード(野菜・果物)】 ・児童が盛り上がるよう、リズムやテンポなどに工夫する。</p>	
		<p>【キーワードゲーム】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 黒板にカードを並べて提示する。 2. グループを作り、机の上に消しゴムやハンカチを1つ置く。 3. 指導者は1枚キーワードとなるカードを選ぶ。 4. 指導者は野菜や果物の名前をテンポよく言い、児童はリズムに合わせて繰り返し言う。 5. これを数回繰り返す。キーワードの単語が言われたら、児童は素早く消しゴムやハンカチを取る。 <p>※ 慣れてきたら、テンポよく I like ～. や Do you like ～? など、いろいろなパターンで繰り返し練習する。Do you like ～? の時は、Yes か No がキーワードとなる。</p>			
4分	<p>5. Story time ○絵本の読み聞かせ “The Little Red Hen”</p>	<p>‘Let's read the story.’ ‘Today's story is “The Little Red Hen”.’</p> <p>・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。</p>		<p>【絵本】 “The Little Red Hen”</p>	
	<p>6. 【ふりかえりタイム】</p>	<p>・【ふりかえりタイム】に記入する。 ・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 ・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p>			
4分	<p>○ Goodbye song ♪ Bye Bye Goodbye</p>	<p>‘Let's sing the goodbye song.’ “Bye Bye Goodbye”</p> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p>	<p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p>	<p>【CD】 “Bye Bye, Goodbye” (Super Simple 3-19)</p>	
	<p>○あいさつをしよう ・全員が元気に声を出しHRT、ALTと挨拶をする。</p>	<p>HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 : See you!</p>			<p>・終わりの挨拶をしっかりする。</p>

	<p>○キーワードゲームを通して、野菜や果物を表す単語に慣れ親しむ。</p>	<p>‘Let’s play the keyword game!’</p> <p>【キーワードゲーム】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 黒板にカードを並べて提示する。 2. グループを作り、机の上に消しゴムやハンカチを1つ置く。 3. 指導者は1枚キーワードとなるカードを選ぶ。 4. 指導者は野菜や果物の名前をテンポよく言い、児童はリズムに合わせて繰り返し言う。 5. これを数回繰り返す。キーワードの単語が言われたら、児童は素早く消しゴムやハンカチを取る。 <p>※ 慣れてきたら、テンポよく I like ～. や Do you like ～? など、いろいろなパターンで繰り返し練習する。Do you like ～? の時は、Yes か No がキーワードとなる。</p>	<p>【教材 Ready Go!】</p> <p>【フラッシュカード(野菜・果物)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童が盛り上がるよう、リズムやテンポになどを工夫する。
	<p>○Let’s sing.</p> <p>♪ Carrots Are Yummy</p>	<p>‘Let’s sing together!’</p> <p>“Carrots Are Yummy”</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。 	<p>【CD】</p> <p>“Carrots Are Yummy”</p> <p>(Fun Kids Songs2)</p>
<p>12分</p>	<p>4. Activity ②</p> <p>○表す単語や色や形、like や want を使った会話に慣れ親しむ。</p>	<p>‘Let’s play “What’s in the box? game”.’</p> <p>【What’s in the box?】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. グループに分かれて、前を向いて座る。 2. 箱の中に、野菜や果物のカードを入れる。 3. 代表が前に来て、箱の中に手を入れる。 4. 児童全員で“What’s in the box?と尋ねる。 5. 手を入れた児童が答え、正しければポイントをゲットする。 6. その後、Do you like ~?や What color is this?と、既習内容を使った質問をする。 7. その質問に答えることができれば、さらに1ポイントゲットできる。 	<p>【教材 Ready Go!】</p> <p>【フラッシュカード(野菜・果物)】</p> <p>【箱や袋】</p> <p>【CD】</p> <p>“Mystery Box”</p> <p>(Super Simple2-14)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雰囲気を作るために、“Mystery Box”の音楽を流す。 ・児童が発話できるよう、サポートする。
<p>4分</p>	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせ</p> <p>“The Little Red Hen”</p>	<p>‘Let’s read the story.’</p> <p>“Today’s story is “The Little Red Hen”.”</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。 	<p>【絵本】</p> <p>“The Little Red Hen”</p>
<p>4分</p>	<p>6. 【ふりかえりタイム】</p> <p>○ Goodbye song</p> <p>♪ Bye Bye Good bye</p> <p>○あいさつをしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員が元気に声を出しHRT、ALT と挨拶をする。 	<p>・【ふりかえりタイム】に記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 ・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。 <p>‘Let’s sing the goodbye song.’ “Bye Bye Goodbye”</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。 <p>HRT : That’s all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 : See you!</p>	<p>【教材 Ready Go!】</p> <p>【CD】</p> <p>“ Bye Bye, Good bye ”</p> <p>(Super Simple3-19)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・終わりの挨拶をしっかりする。

生駒市 外国語活動 第2学年 指導案(例)

- 単元：Unit5 (3/3) **Do you like vegetables?** (10時間目/全10時間)
～やさいはすきか、きいてみよう～
- 目標：歌や会話を通して、野菜や果物を英語で表現することに慣れ親しむ
野菜や果物の名前や色、形を言い当てたり、好きなものを尋ねたり答えたりしながら、
2つのダイアログを組み合わせた会話に慣れ親しむ
歌やリズムに合わせてながら、アルファベットの発音の規則性に慣れ親しむ
- 語彙表現：fruits and vegetable(apple, orange, banana, cherry, lemon, peach, pineapple, grapes, strawberry, watermelon, carrot, potato, sweet potato, green beans, eggplant, tomato, cucumber, onion, pumpkin, green pepper)
Do you like~(bananas)? Yes, I do. I like bananas./No, I don't. I don't like bananas.
♪: It's a Big Bus /Carrots Are Yummy / See You Later(See You Again)
- 展開：

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
7分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・HRT は、スムーズに授業に入れるように、席順などを決めておく。 ・うまく表現できない児童への支援を行う。
	○挨拶の表現を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習のダイアログを使った質問をする。	
	○Hello song ♪It's a Big Bus	'Let's sing together' 'It's a Big Bus.' ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う	・ジェスチャーなどで、歌の内容を伝えながら歌う。	【CD】 'It's a Big Bus.' (Fun Kids Songs 2-3)
3分	2. アルファベットに親しむ ○リズムに合わせて、フォニックスを練習する。	'Let's chant the alphabet!' 'Ready Let's go.' 'A, a a, Apple.' 'B, b b, Book.' ...		【フラッシュカード(ABC)】 【教材 Ready Go!】 ・ALT の口の動きをよく見て発音をまねるように促す。
		・カードをテンポよく提示していく。	・リズムに合わせて発音の見本を示す。	
15分	3. Activity ① ○身の回りの乗り物を表す単語に慣れ親しむ。 ・野菜と果物を表す単語の練習をする。 ○ポインティングゲーム (Let's Try 2) ・野菜と果物を表す単語、さらに、何色なのか、いくつあるのかなど、自然な会話に慣れる。	'Repeat after me.' apple, orange, banana, cherry, lemon, peach, pineapple, grapes, strawberry, watermelon, carrots, potato, sweet potato, green beans, eggplant, tomato, cucumber, onion, pumpkin, green pepper ・リピートは、1枚のカードごとに2回ずつ、1回ずつと減らしていき、最後は手本なしで発音する機会を作る。 ・ポインティングゲームでは、What's this? It's~. の他に、What color is it?や How many?などの既習内容の復習も行う。		【教材 Ready Go!】 【フラッシュカード(野菜・果物)】 ・児童が内容を理解しやすいように、ジェスチャーを取り入れながら寸劇をする。
	○What fruits do you like~?と I like ~.のダイアログを練習をする。	・寸劇で、like を使ったダイアログの状況設定を示す HRT: Watch our demonstration. A(HRT) : What fruits do you like ~? B(ALT) : I like ~s. ・指導者と児童、もしくは、児童を2つのグループに分け、'Do you like~'の練習を繰り返す ・最後は、列指名などで、児童がどの程度言えるようになったのか把握する。		・好きということを知り伝えるには、ハートの記号を提示する。

	<p>○キーワードゲームを通して、野菜や果物を表す単語に慣れ親しむ</p>	<p>‘Let’s play keyword game!’</p> <p>【キーワードゲーム】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 黒板にカードを並べて提示する 2. グループを作り、机の上に消しゴムやハンカチを1つ置く 3. 指導者は1枚キーワードとなるカードを選ぶ 4. 指導者は野菜や果物の名前をテンポよく言い、児童はリズムに合わせて繰り返し言う 5. これを数回繰り返す。キーワードの単語を言われたら、児童は素早く消しゴムやハンカチを取る。 <p>※ 慣れてきたら、児童がテンポよく一斉に Do you like ~? What’s this? や What do you like?と問い、指導者が答える形で繰り返す。</p>	<p>・安全を考慮して、消しゴムの代わりにハンカチを用意して使うのもよい。</p>
	<p>○Let’s sing. ♪ Carrots Are Yummy</p>	<p>‘Let’s sing together!’ “Carrots Are Yummy”</p> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p>	<p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p> <p>【CD】 ”Carrots Are Yummy” (Fun Kids Songs2-14)</p>
<p>12分</p>	<p>4. Activity ② ○インタビュービンゴゲーム ・ビンゴゲームを通して、好きな野菜や果物を尋ねる表現に慣れ親しむ。</p>	<p>‘Let’s play Interview bingo game!’ Watch our demonstration. Walk around and Interview. A : What fruits do you like ? B : I like ~s. A:What vegetable do you like? B : I like ~s. A:Thank you. B : You are welcome. Do you have any questions?</p> <p>【Interview bingo game!】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、一人一人に野菜と果物のカードを1枚ずつ配る。 そのカードを好きな野菜・果物とする。 2、5パターン位のビンゴカードを作り、一人1枚配る。 3、児童は、教室を歩き回り、一人一人に What fruit/vegetable do you like? とインタビューをする。 4、答えたものが、ビンゴシートにあったらマルをつける。 5、時間内にいくつビンゴができたのかを競う。 	<p>【カード(野菜・果物)】 【教材 Ready Go!】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビンゴカード ・ビンゴシート <p>・ビンゴカードはあらかじめ教材から切って準備しておく。</p>
<p>4分</p>	<p>5. Story time ○絵本の読み聞かせ “The Very Busy Spider”</p>	<p>‘Let’s read the story.’ ‘Today’s story is “The Very Busy Spider”.’</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。 	<p>【絵本】 “The Very Busy Spider”</p>
<p>4分</p>	<p>6. 【ふりかえりタイム】</p> <p>○ Goodbye song ♪ See You Later(See You Again)</p> <p>○あいさつをしよう。 ・全員が元気に声を出しHRT、ALTと挨拶をする。</p>	<p>・【ふりかえりタイム】に記入する。 ・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 ・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p> <p>‘Let’s sing the goodbye song.’ “See You Later (See You Again)”</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。 <p>HRT : That’s all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 : See you!</p>	<p>【教材 Ready Go!】</p> <p>【CD】 “See You Later (See You Again)” (Fun Kids Songs3-17)</p> <p>・終わりの挨拶をしっかりする。</p>